

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|--------------------------|----|--|---|--|--|--|--|---|---------------------------|
| | | | | | | | H28年度実施計画 (インプット) | 次年度の取組 | |
| 1 男女間の意識を高める I 意識を高める | | <p>・今後も継続して、学校から提出される人権教育全体計画・年間指導計画の点検と改善充実に向けた指導を行う。</p> <p>・人権教育研究主任連絡協議会等、様々な機会を通じて、教職員や市町村の人権教育担当者に対して、人権作文の取組を充実させていただきよう、働きかけたい。</p> <p>子どもの発達段階に応じた人権(女性)教育の推進</p> | <p>・市町村担当課との連携及び実施園との事前・事後の連携を図ることにより、実施園の充実を図るとともに、地域におけるミドルリーダーの育成・活用により、各国の日々の保育実践及び保育者としての資質・専門性の向上を図る。</p> | <p>・市内企業、団体内外での人権啓発活動を通じて、人権啓発の社会づくりに着与する人材を今後引き出す。</p> <p>・講座開催の広報を効果に行い、参加を広く呼びかける。</p> <p>・高知市だけでなく、他の市町村を会場とした研修会を実施を検討する。</p> | <p>・今年度も、各教育事務所と連携を図りながら、人権教育全体計画・年間指導計画の充実に向けた支援を継続する。</p> <p>・県立学校については、人権教育課で計画の点検を行い、充実に向けた支援を行う。</p> | <p>・今後、各教育事務所と連携を図りながら、人権教育全体計画・年間指導計画の充実に向けた支援を継続する。</p> <p>・県立学校については、人権教育課で計画の点検を行い、充実に向けた支援を行う。</p> | <p>・実施園及び市町村担当課との連携・連絡を十分にとることによって、支援園の充実を図るとともに、地域におけるミドルリーダーの育成・活用により、各国の日々の保育実践及び保育者としての資質・専門性の向上を図る。</p> | <p>・効果的な広報を実施し、参加を広く呼びかける必要がある。</p> <p>・開催地及び近隣の市町村との連携</p> | <p>人権教育課 (教育センター)</p> |
| | | | <p>【園内研修支援】 ○実施回数 69回 ○実施園数 57園 ・参加者になった100% ・今後も引き続き密にしながら各園の研修支援を図ることにより、園内研修支援プログラムの充実を図るとともに、地域におけるミドルリーダーの育成・活用により、各国の日々の保育実践及び保育者としての資質・専門性の向上を図る。</p> <p>○公制保育 7回 ○ミドルリーダー参加率 100% ○公制保育後の参加者アンケート結果 ・本研修会が参考になった 100%</p> | <p>・市町村担当課との連携及び実施園との事前・事後の連携を図ることにより、実施園の充実を図るとともに、地域におけるミドルリーダーの育成・活用により、各国の日々の保育実践及び保育者としての資質・専門性の向上を図る。</p> | <p>・今年度も、各教育事務所と連携を図りながら、人権教育全体計画・年間指導計画の充実に向けた支援を継続する。</p> <p>・県立学校については、人権教育課で計画の点検を行い、充実に向けた支援を行う。</p> | <p>・実施園及び市町村担当課との連携・連絡を十分にとることによって、支援園の充実を図るとともに、地域におけるミドルリーダーの育成・活用により、各国の日々の保育実践及び保育者としての資質・専門性の向上を図る。</p> | <p>・効果的な広報を実施し、参加を広く呼びかける必要がある。</p> <p>・開催地及び近隣の市町村との連携</p> | <p>人権教育課 (教育センター)</p> | |
| | | | <p>・市町村担当課との連携及び実施園との事前・事後の連携を図ることにより、実施園の充実を図るとともに、地域におけるミドルリーダーの育成・活用により、各国の日々の保育実践及び保育者としての資質・専門性の向上を図る。</p> | <p>・今年度も、各教育事務所と連携を図りながら、人権教育全体計画・年間指導計画の充実に向けた支援を継続する。</p> <p>・県立学校については、人権教育課で計画の点検を行い、充実に向けた支援を行う。</p> | <p>・実施園及び市町村担当課との連携・連絡を十分にとることによって、支援園の充実を図るとともに、地域におけるミドルリーダーの育成・活用により、各国の日々の保育実践及び保育者としての資質・専門性の向上を図る。</p> | <p>・効果的な広報を実施し、参加を広く呼びかける必要がある。</p> <p>・開催地及び近隣の市町村との連携</p> | <p>人権教育課 (教育センター)</p> | | |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|--------------|-----------------------------|-----------------------------|-------------|---|---|---|---|--------------|
| | | 取組の内容 | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | |
| 1 男女間の意識を養える | 民間団体が行う女性の権利に関する啓発事業の支援 | 民間団体が行う女性の権利に関する啓発事業の支援 | 実施上の課題等 | ・アウトプット(結果)形状 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプロセスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | 県民生活・男女共同参画課 |
| I 意識を養える | ① 意識改革と社会制度・慣行の見直し | 民間団体が行う女性の権利に関する啓発事業の支援 | 実施上の課題等 | 【ソーレ・えいど事業】 ①(社)国際女性教育振興会高知県支部 ②「県民の日」の意義を普及する会 ③ソーレネットワーク ④ソーレクラフトバランス会 ⑤高知アロマボランティア団体 ⑥安芸・室戸地区農村女性リーダー協議会 ⑦地域の応援隊 和(なごみ) | 【ソーレ・えいど事業】 ①(社)国際女性教育振興会高知県支部 ②「県民の日」の意義を普及する会 ③ソーレネットワーク ④ソーレクラフトバランス会 ⑤高知アロマボランティア団体 ⑥安芸・室戸地区農村女性リーダー協議会 ⑦地域の応援隊 和(なごみ) | 支援した団体は5団体で新規4団体であった。民間団体が自主的に企画運営を行うことから、地域に合った啓発活動が実施でき、高い効果が期待できる。 | (人権啓発研修事業 人権ふれあい支援事業) 対象:市町村、NPOやボランティアグループなどの民間団体 内容:対象者が自主的に行う、人権意識の高揚を目的とした活動(交流体験活動、講演会、研修会、啓発資料の作成、配布等)を支援することにより、人権尊重の社会づくりを推進する。 | 県民生活・男女共同参画課 |
| | | 男女共同参画に関する啓発の充実 | 事業内容の県民への周知 | 予算に限りがあるため支援できる団体は限られるが、支援額の上限を下げるなどして、今後も支援を実行していく必要がある。 | 支援団体数:9団体 事業内容:講演会、コンサート、ふれあい交流 支援決定額:1,342千円 | さんSUN高知で、制度周知の記事を市町村への制度周知を定期的に実施 | さんSUN高知で、制度周知の記事を市町村への制度周知を定期的に実施 | 県民生活・男女共同参画課 |
| I 意識を養える | 市町村職員への男女共同参画・女性問題に関する研修の実施 | 市町村職員への男女共同参画・女性問題に関する研修の実施 | 実施上の課題等 | ・調査結果を基に、次期プランにおいて充実・強化する取組を導き出した。 | 調査結果を基に、次期プランにおいて充実・強化する取組を導き出した。 | 回収率の向上 | 回収率の向上 | 県民意識調査の結果の活用 |
| | | 市町村職員への男女共同参画・女性問題に関する研修の実施 | 実施上の課題等 | ・職員に対する啓発の内容の検討 ・参加者が興味を持つ講師の選択 | ・職員に対する啓発の内容の検討 ・参加者が興味を持つ講師の選択 | より多くの職員が参加できるよう開催回数の増を検討 | より多くの職員が参加できるよう開催回数の増を検討 | 県民生活・男女共同参画課 |
| I 意識を養える | 県民への男女共同参画に関する啓発・広報 | 県民への男女共同参画に関する啓発・広報 | 実施上の課題等 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体・企業・自治体・学校などから、より広範囲な啓発・広報が可能 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体・企業・自治体・学校などから、より広範囲な啓発・広報が可能 | アンケート集計中 | アンケート集計中 | 県民生活・男女共同参画課 |
| | | 県民への男女共同参画に関する啓発・広報 | 実施上の課題等 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体・企業・自治体・学校などから、より広範囲な啓発・広報が可能 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体・企業・自治体・学校などから、より広範囲な啓発・広報が可能 | アンケート集計中 | アンケート集計中 | 県民生活・男女共同参画課 |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実施(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 | |
|------------------------------|--|----------------------|---------|--|---|--|---|---|-----------------------------|
| | | 取組の内容 | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) | | |
| 1 男女間の意識を変えていく I 意識を変えていく | 社会における不平等な慣行等に対する調査研究 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | アウトプット(結果) インプット(投入)により、具体的に表わした形 アウトカム(成果) アウトプット(結果)等を通じて生じるブラ スの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 県民生活・ 男女共同 参画課 ソーレ | |
| | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 全国の男女共同参画/女性センター及び 都道府県の男女共同参画に関する様々な 情報、県内グループの各種統計データを 収集、整理し、図書、情報資料室やホーム ページで情報提供した。 ・全国 県及び市町村の現状把握や調査 結果の活用をしている。 | 県及び市町村の現状把握、事業実施の 参考資料となっている。 | (こちら男女共同参画センター管理 男女共同参画に関する各種統計 データの収集及び提供を行う。 | 収集データの活用策 | | |
| ① 意識改革と社会制度 の両方の見直し | 女性リーダーの育成 | | | 女性リーダー養成事業として ・男女共同参画の基本的なテーマについて ・県民の理解を深めるため、男女共同 参画基礎講座(テーマ:①「女性活躍」と フェミニズムのちかづくてほんとはとおい 関係 ②「女性活躍」と変わる家族/変わらない 家族)を実施 ・円滑な人間関係を構築するために、人間 力を高められるコミュニケーション向上 を自指すコミュニケーション講座を実施 女性リーダー養成事業として ・自己尊重、自己主張に関するワークを通 して、女性自身で考え、社会に参画する 力をつけるエンパワーメント講座を実施 ・働き方の1つである起業をテーマに、そ の働き方を理解し、自身の起業に対する 意思を明確にし、起業する場面に必要な スキルや情報等の基礎知識を習得する女 性のための起業家入門セミナーを実施 ・「高知県女性参画推進事業」の委託を 受け、働く女性の継続就業に向け、キャリ アの節目に応じた高知家の女性活躍応援 塾の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎 から学ぶ場を提供し、仕事や仕立の選 びを広げる就労支援/ハノコン講座を実施 各事業実施により男女共同参画の推進を 担う人材育成を支援した。 | 女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ、エンパワーメント支 援のニーズを希望する女性の働き方の一 つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 ・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ、エンパワーメント支 援のニーズを希望する女性の働き方の一 つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 | 講座受講後のアンケート調査から、受講 者の満足度は高い。 ・参加者が低い事業については、受講対象 者の就業事情やニーズの把握により企画 内容を再検討 | 女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ、エンパワーメント支 援のニーズを希望する女性の働き方の一 つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 | 女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ、エンパワーメント支 援のニーズを希望する女性の働き方の一 つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 | 県民生活・ 男女共同 参画課 ソーレ |
| | | | | 男女共同参画や女性の権利等 に関する表現についてのメ ディアに対する要望 | 関係課と連携した情報収集 | 平成26年度は特に事例なし | 特になし | 事例に応じ随時対応する | 関係課と連携した情報収集 |
| ② メディア における男女共同参画の 推進 | 男女共同参画や女性の権利等 に関する表現についてのメ ディアに対する要望 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 県民生活や女性の権利等 に関する表現についてのメ ディアに対する要望 | 関係課と連携した情報収集 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 県民生活・ 男女共同 参画課 | |
| | 男女共同参画や女性の権利等 に関する表現についてのメ ディアに対する要望 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 県民生活や女性の権利等 に関する表現についてのメ ディアに対する要望 | 関係課と連携した情報収集 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 県民生活・ 男女共同 参画課 | |
| | 男女共同参画の視点に立った 広報作成の手引きの普及 | | 実施上の課題等 | 県新聞採用職員研修時に配付し、日常の 業務での配慮の必要性を説明(4月、10月 の2回) | 関係課と連携した情報収集 | | 実施上の課題等 | 県民生活・ 男女共同 参画課 | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|------------------|---|---|--|---|--|--|------------------------------|----------------------|------|
| | | | 実施上の課題等 | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) | |
| 1 男女間の意識を高める | ②メディアにのびる男女共同参画の推進 ③国際化時代にふさわしい人づくり(高知県国際交流協会) | ・高知県青少年保護育成条例第11条第2項に基づく有害図書類の包括指定(青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類のうち、その内容が「一定の基準」に該当する図書類を自動的に有害図書に指定) ・女子差別撤廃委員会からの最終勧告等の県民への周知と浸透を図る | 実施上の課題等 | ・アウトプット(結果) インプット(投入)により、具体的に表れ アウトカム(成果) アウトプット(結果)等を通じて生じているブラ スの変化 ・アウトプット(結果) ・青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類が、有害図書として認知されている。 ・アウトカム(成果) ・有害図書は、販売店等で区別して陳列され、青少年が閲覧、購入しづらい環境ができていく。 | ・実施後の分析、検証 | ・高知県青少年保護育成条例第11条第2項に基づく有害図書類の包括指定(青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類のうち、その内容が「一定の基準」に該当する図書類を自動的に有害図書に指定) | H28年度実施計画 (インプット) | 担当課室 | |
| | | | ・見解等があれば、市町村や県民に周知 ・国等の動向の情報収集 ○県内団体や個人との連携 ○新たな人材の発掘 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体、企業 中心であることからより広範囲な啓発、広 報が可能 ・これまで男女共同参画について学ぶ機 会のなかった県民への啓発 ・男女共同参画の視点での実践的な災害 への備えを学び、今後の日常生活や防災 活動に活用 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体、企業 中心であることからより広範囲な啓発、広 報が可能 ・これまで男女共同参画について学ぶ機 会のなかった県民への啓発 ・男女共同参画の視点での実践的な災害 への備えを学び、今後の日常生活や防災 活動に活用 | ・高知県青少年保護育成条例第11条第2項に基づく有害図書類の包括指定(青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類のうち、その内容が「一定の基準」に該当する図書類を自動的に有害図書に指定) | 担当課室 県民生活・ 男女共同 参画課 | | |
| I 意識を高める | 国際化時代の取組と、国際交流協会の推進 | ・国際化時代にふさわしい人づくり(高知県国際交流協会) ・女子差別撤廃委員会からの最終勧告等の県民への周知と浸透を図る | 実施上の課題等 | ・見解等があれば、市町村や県民に周知 ・国等の動向の情報収集 ○県内団体や個人との連携 ○新たな人材の発掘 | ・実施後の分析、検証 | ・高知県青少年保護育成条例第11条第2項に基づく有害図書類の包括指定(青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類のうち、その内容が「一定の基準」に該当する図書類を自動的に有害図書に指定) | H28年度実施計画 (インプット) | 担当課室 | |
| | | | ・見解等があれば、市町村や県民に周知 ・国等の動向の情報収集 ○県内団体や個人との連携 ○新たな人材の発掘 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体、企業 中心であることからより広範囲な啓発、広 報が可能 ・これまで男女共同参画について学ぶ機 会のなかった県民への啓発 ・男女共同参画の視点での実践的な災害 への備えを学び、今後の日常生活や防災 活動に活用 | ・高知県青少年保護育成条例第11条第2項に基づく有害図書類の包括指定(青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類のうち、その内容が「一定の基準」に該当する図書類を自動的に有害図書に指定) | 担当課室 県民生活・ 男女共同 参画課 | | | |
| 2 さまざまな場での意識を高める | ①家庭での男女共同参画の浸透 | ・国際化時代にふさわしい人づくり(高知県国際交流協会) ・女子差別撤廃委員会からの最終勧告等の県民への周知と浸透を図る | 実施上の課題等 | ・見解等があれば、市町村や県民に周知 ・国等の動向の情報収集 ○県内団体や個人との連携 ○新たな人材の発掘 | ・実施後の分析、検証 | ・高知県青少年保護育成条例第11条第2項に基づく有害図書類の包括指定(青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類のうち、その内容が「一定の基準」に該当する図書類を自動的に有害図書に指定) | H28年度実施計画 (インプット) | 担当課室 | |
| | | | ・見解等があれば、市町村や県民に周知 ・国等の動向の情報収集 ○県内団体や個人との連携 ○新たな人材の発掘 | ・啓発誌、情報紙の配布先が団体、企業 中心であることからより広範囲な啓発、広 報が可能 ・これまで男女共同参画について学ぶ機 会のなかった県民への啓発 ・男女共同参画の視点での実践的な災害 への備えを学び、今後の日常生活や防災 活動に活用 | ・高知県青少年保護育成条例第11条第2項に基づく有害図書類の包括指定(青少年に有害な影響を及ぼすおそれのある図書類のうち、その内容が「一定の基準」に該当する図書類を自動的に有害図書に指定) | 担当課室 県民生活・ 男女共同 参画課 | | | |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 次年度の取組 | | 担当課室 |
|---------------------|-------------------------------|-------------------------------|---------|---|--------------------|-------------------------------|---------|------|
| | | | | | | 改善(A) | 実施上の課題等 | |
| 1 家庭での男女共同参画の浸透 | 取組の内容 H27年度実施計画 (インプット) | 計画(P) H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) ・アウトプット(結果)の インプット(投入)により、具体的に表わ た形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じているプラ スの変化 | 評価(C) 実施後の分析、検証 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| 2 さまざまな場での意識を養える | 取組の内容 H27年度実施計画 (インプット) | 計画(P) H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) ・アウトプット(結果)の インプット(投入)により、具体的に表わ た形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じているプラ スの変化 | 評価(C) 実施後の分析、検証 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| 1 意識を養える | 取組の内容 H27年度実施計画 (インプット) | 計画(P) H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) ・アウトプット(結果)の インプット(投入)により、具体的に表わ た形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じているプラ スの変化 | 評価(C) 実施後の分析、検証 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 担当課室 |

| | | | | | | | | |
|-------------|-------------------------------|-------------------------------|---------|---|--------------------|-------------------------------|---------|------|
| 1 意識を養える | 取組の内容 H27年度実施計画 (インプット) | 計画(P) H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) ・アウトプット(結果)の インプット(投入)により、具体的に表わ た形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じているプラ スの変化 | 評価(C) 実施後の分析、検証 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
|-------------|-------------------------------|-------------------------------|---------|---|--------------------|-------------------------------|---------|------|

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|----|-------------------------------------|--|--|--|---|--|--|---------------------------|
| | | 取組の内容 | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| 2 | ① 家庭での男女共同参画の浸透 ② さまざまな場での意識を高める | <p>取組の内容</p> <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>(地域子育て推進事業費) ○こうちプレマnetの運営 ○こうちプレマnetの運営 県民への広報(市町村を通じて、妊産婦等にチラシを配布) 情報の充実(子育てサークル等の活動やイベント情報の提供、充実等) ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 年4回、各40,000部</p> <p>◆的確かつタイムリーな情報の提供</p> <p>◆県民会議構成団体の具体的な取組支援が必要</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・アウトプット(結果)のインプット(投入)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果)アウトプット(結果)等を通じて生じるブラスの変化</p> <p>○こうちプレマnetの運営 ・7月号40,000部発行 「イクメン」の同好会10コナーや県からのお知らせの記事の中で父親向けのイベント情報を掲載。 ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 ・12月号の発行 ○県民会議の活動支援の拡大 ・6/15の配布 ・県民の広報の拡大 ・おなだれらとつれいしいワオトコンテスト 9月実施、493作品</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果)のインプット(投入)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果)アウトプット(結果)等を通じて生じるブラスの変化</p> <p>○こうちプレマnetの運営 ・7月号40,000部発行 「イクメン」の同好会10コナーや県からのお知らせの記事の中で父親向けのイベント情報を掲載。 ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 ・12月号の発行 ○県民会議の活動支援の拡大 ・6/15の配布 ・県民の広報の拡大 ・おなだれらとつれいしいワオトコンテスト 9月実施、493作品</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>○こうちプレマnetの運営 更なる情報の充実を図るため、こうちプレマnetの改善を行う(メールマガジン配信機能の拡充、サイト内容の充実)。 ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 多数の父親から子育て参加についての意見やメッセージを掲載している。また、父親からアンケートが複数寄せられていることから、父親にも読んでほしい12月号の特集に、父親の育児参加について掲載予定。 ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 応募数は昨年より増加している。PRしていく。</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>(地域子育て推進事業費) ○こうちプレマnetの運営 県民への広報(市町村を通じて、妊産婦等にチラシを配布) 情報の充実(子育てサークル等の活動やイベント情報の提供、充実等) ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 年4回、各40,000部</p> <p>(少子化対策県民運動推進事業費) ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 期間、ターゲットを絞ったキャンペーンの実施 ○少子化対策県民運動推進フェアの開催</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>◆的確かつタイムリーな情報の提供</p> <p>◆県民会議構成団体の具体的な取組支援が必要</p> | <p>担当課室</p> <p>高齢者福祉課</p> |
| 1 | 意識を高める | <p>取組の内容</p> <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>(地域子育て推進事業費) ○こうちプレマnetの運営 県民への広報(市町村を通じて、妊産婦等にチラシを配布) 情報の充実(子育てサークル等の活動やイベント情報の提供、充実等) ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 年4回、各40,000部</p> <p>(少子化対策県民運動推進事業費) ○子育て応援情報紙「大きくなあれ」の発行 期間、ターゲットを絞ったキャンペーンの実施 ○少子化対策県民運動推進フェアの開催</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・引き続き、スキルアップ事業での研修及び地域ケア会議活用推進事業のスキルアップを図る。 ・引き続き、地域ケア会議の開催を通じて、地域包括支援センターが担うコーディネーター機能を強化する。また、地域ケア会議を県内全域へ普及し、地域包括ケア推進を目指す。</p> | <p>実行(D)</p> <p>・地域包括支援センター初級研修(23名受講) ・介護予防支援推進者研修(117名受講) ・地域ケア会議の開催(28市町村)</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>・研修受講者の経緯、レベルに格差があり、研修内容の工夫が必要 ・ほとんどの市町村で地域ケア会議に切り組まれているが、内容やレベルは市町村で差がある。</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・引き続き、スキルアップ事業での研修及び地域ケア会議活用推進事業のスキルアップを図る。 ・引き続き、地域ケア会議の開催を通じて、地域包括支援センターが担うコーディネーター機能を強化する。また、地域包括ケア推進を目指す。</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・受講者のレベルに応じた研修の実施 ・地域ケア会議の開催支援等、具体的な取組を通じた支援</p> | <p>担当課室</p> <p>高齢者福祉課</p> |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 次年度の取組 | | 担当課室 | | | | | | |
|--|---|---|--|--|--|--|--|--|---|---|--|--|---|-----------|
| | | | | | | 改善(A) | 実施上の課題等 | | | | | | | |
| 2 さまざまな場での意識を養える | ② 学びの場での男女共同参画の推進 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | <p>・アウトプット(結果) ・インプット(投入)により、具体的に表れ ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるブラ ・スの変化</p> <p>① 高知県性に関する専門講師派遣事業の実施:県立高等学校等20校が実施の予定 20校中3校実施(4～9月実績) 事業実施する県立高等学校等に女子 版、男子版の思春期ハンドブックを送付、 活用を図る ② 性に関する出前講話の実施:高等学校 1校(4～9月実績) ③ 改訂版思春期ハンドブックの作成検討 案を1回(9/17)開催し、ハンドブック案を 作成</p> | <p>・各学校に訪問し車校面談をすることで、 学校の意識を細かく把握することができ た。また細やかな指導、助言ができた。 ・現代の児童生徒の抱える様々な問題に ついて全面的な傾向を知ることができ、指 導の際、留意すべきポイントへの理解が 深まった。 ・性に関する指導の在り方について、研修 を深めることができた。(生命を育んでい く)ポイントを大事に、特別活動や道徳と絡 め指導を展開していく方法や、他県の先 生方と話す中で他県の性に関する指導に ついて知ることができた。</p> | <p>・事業活用希望校が増加し、性教育の機 会を得る生徒数の拡大につながることを 期待できる</p> <p>③ 改訂版思春期ハンドブックの作成を進 めることと並行して、効果的な活用につい て教育現場と連携を取りながら検討が必 要</p> | H28年度実施計画 (インプット) | <p>・思春期相談センター事業費) ・高知県性に関する専門講師派遣事 業、性の出前講話の継続実施 ・改訂版思春期ハンドブックを高校 ・に配布、活用を図る</p> | <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談スキルの向上 ・ホームページによる情報発信の強 化</p> | 健康対策 課 | | | | |
| | | 子どもの発達段階に応じた性 に関する教育の実施 | <p>・各学校での課題に応じた指導が充実を含め、学校保健が充実するための 方法等について検討し、学校での取組を推進する。</p> | <p>○体育、健康を担当する指導主事を東部、西部教育事務所に配置し学校現場での指 導、助言 ○体育、健康アドバイザーの学校訪問に おいて各学校の実態把握と指導、助言 ○小、中、高等学校すべての教員を対象に 研修を実施 10月15日 初任者研修 167名 ○各学校の健康教員の研修となる教員を 対象に、教員を主体で取り組む健康教育 の推進を目指す学校実証研修を東部、 7月2日 小学校、特別支援学校 195名 7月3日 中、高等学校、市町村教委等 15校 ○性教育に関する指導者研修であるWV SH教育全国研修会にメンバー2名健康教育 指導主事が参加(8月9日)</p> | <p>・広報用名刺カードの配布:県内中・高 校生に配布 ・市町村等に配布し相談窓口を周知 ・フジグラン高知のテナントスペースに配 布物として思春期相談センター広報用名 刺カードを設置</p> <p>・電話相談:979件・メール相談:16件(4～9 月実績)</p> | <p>・電話相談の約8割が思春期の子どもたち で、思春期の性の相談窓口として利用さ れ、利用者の悩み等にも対応できている ・9割以上が男性の利用者で、多い相談内 容についてはホームページを活用した情 報発信が必要</p> | <p>・毎年、県内の全高校生及び私立中学生 などへの配布を継続することで、一定の 周知が図られてきている</p> | <p>・思春期相談センター広報用名刺大 カードの配布を継続</p> | <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談スキルの向上 ・ホームページによる情報発信の強 化</p> | 健康対策 課 | | | | |
| 性に関する専門講師派遣事業 (ヒアカウンセラーの養成から 変更) | 性に関する専門講師派遣事業を拡大して継 続実施、性の出前講話の継続 として作戦、活用を図る | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | <p>・取組の内容の項「子どもの発達段階 に応じた性に関する教育の実施」に記 載する</p> | <p>・電話相談:979件・メール相談:16件(4～9 月実績)</p> | H28年度実施計画 (インプット) | <p>・思春期相談センター事業費) ・思春期相談センターでの相談事業の継続</p> | <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談スキルの向上 ・ホームページによる情報発信の強 化</p> | 健康対策 課 | | | | | |
| | | 性に関する専門講師派遣事業を拡大して継 続実施、性の出前講話の継続 として作戦、活用を図る | <p>・高知県性に関する専門講師派遣事業を拡大して継 続実施、性の出前講話の継続 として作戦、活用を図る</p> | <p>・高知県性に関する専門講師派遣事業を拡大して継 続実施、性の出前講話の継続 として作戦、活用を図る</p> | <p>・電話相談:979件・メール相談:16件(4～9 月実績)</p> | <p>・電話相談の約8割が思春期の子どもたち で、思春期の性の相談窓口として利用さ れ、利用者の悩み等にも対応できている ・9割以上が男性の利用者で、多い相談内 容についてはホームページを活用した情 報発信が必要</p> | <p>・毎年、県内の全高校生及び私立中学生 などへの配布を継続することで、一定の 周知が図られてきている</p> | <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談スキルの向上 ・ホームページによる情報発信の強 化</p> | 健康対策 課 | | | | | |
| PTA活動への男女共同参画の 促進 | 高知県PTA研究大会の開催 ・日時:平成27年7月12日(日) ・参加者:県内保・幼・小・中・高等学校PT A及び関係者20名 ・講演、実践報告による研修 ・テーマ:「いじめ防止」 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | <p>・高知県PTA研究大会の開催 ・日時:平成27年7月12日(日) ・参加者:県内保・幼・小・中・高等学校PT A及び関係者20名 ・講演、実践報告による研修 ・テーマ:「いじめ防止」</p> | <p>・電話相談:979件・メール相談:16件(4～9 月実績)</p> | H28年度実施計画 (インプット) | <p>・高知県PTA研究大会の開催 ・日時:平成28年7月上旬 ・参加者:県内保・幼・小・中・高等学 校PTA及び関係者40名 ・講演、実践報告による研修 ・テーマ:「未定」</p> | <p>・電話相談の約8割が思春期の子どもたち で、思春期の性の相談窓口として利用さ れ、利用者の悩み等にも対応できている ・9割以上が男性の利用者で、多い相談内 容についてはホームページを活用した情 報発信が必要</p> | <p>・電話相談:979件・メール相談:16件(4～9 月実績)</p> | <p>・高知県PTA研究大会の開催 ・日時:平成28年7月上旬 ・参加者:県内保・幼・小・中・高等学 校PTA及び関係者40名 ・講演、実践報告による研修 ・テーマ:「未定」</p> | <p>・電話相談の約8割が思春期の子どもたち で、思春期の性の相談窓口として利用さ れ、利用者の悩み等にも対応できている ・9割以上が男性の利用者で、多い相談内 容についてはホームページを活用した情 報発信が必要</p> | <p>・毎年、県内の全高校生及び私立中学生 などへの配布を継続することで、一定の 周知が図られてきている</p> | <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談スキルの向上 ・ホームページによる情報発信の強 化</p> | 健康対策 課 |
| | | 高知県PTA研究大会の開催 ・日時:平成27年7月12日(日) ・参加者:県内保・幼・小・中・高等学校PT A及び関係者20名 ・講演、実践報告による研修 ・テーマ:「いじめ防止」 | <p>・高知県PTA研究大会の開催 ・日時:平成27年7月12日(日) ・参加者:県内保・幼・小・中・高等学 校PTA及び関係者20名 ・講演、実践報告による研修 ・テーマ:「いじめ防止」</p> | <p>・電話相談:979件・メール相談:16件(4～9 月実績)</p> | <p>・電話相談の約8割が思春期の子どもたち で、思春期の性の相談窓口として利用さ れ、利用者の悩み等にも対応できている ・9割以上が男性の利用者で、多い相談内 容についてはホームページを活用した情 報発信が必要</p> | <p>・電話相談:979件・メール相談:16件(4～9 月実績)</p> | <p>・電話相談の約8割が思春期の子どもたち で、思春期の性の相談窓口として利用さ れ、利用者の悩み等にも対応できている ・9割以上が男性の利用者で、多い相談内 容についてはホームページを活用した情 報発信が必要</p> | <p>・毎年、県内の全高校生及び私立中学生 などへの配布を継続することで、一定の 周知が図られてきている</p> | <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談スキルの向上 ・ホームページによる情報発信の強 化</p> | 健康対策 課 | | | | |

| テーマ | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 次年度の取組 | | 担当課室 |
|------------------|--|---|---|---|-----------|----------------------|---------|---------|------|
| | | | | | | | 実施上の課題等 | 改善(A) | |
| 1 意識を変える | 男女共同参画に関する出前講座や公民館活動を通じた国民への研修の実施 | H27年度実施計画 (インプット) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費) 学習機会の提供 内容:NPO基礎講座、NPO経営塾、NPO実務研修、NPO実務相談、ボランティアガイダンス、ナツボラ、NPOフォーラム、専門家派遣、NPO会議室貸出 | 実施上の課題等 ・各支援事業への参加者の拡大 | ・アウトプット(結果)の具体的な表れ ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるブラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| 2 さまざまな場での意識を変える | NPO、ボランティア団体、地域の自治会、スポーツ団体、女性活動団体等の育成・支援 | H27年度実施計画 (インプット) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費) 学習機会の提供 内容:NPO基礎講座、NPO経営塾、NPO実務研修、NPO実務相談、ボランティアガイダンス、ナツボラ、NPOフォーラム、専門家派遣、NPO会議室貸出 | 実施上の課題等 ・各支援事業への参加者の拡大 | ・アウトプット(結果)の具体的な表れ ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるブラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| ④ 地域の意識啓発 | NPO、ボランティア団体、地域の自治会、スポーツ団体、女性活動団体等の育成・支援 | ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・ボランティアの実施 ・高知県ボランティアセンター機能強化事業の実施 ・ボランティアNPO通信「手をつなごう」の発行 | 実施上の課題等 ・学校現場における福祉教育の継続的実施 ・市町村社協のボランティアセンター機能の強化 | ・ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・8月10日参加者43名 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習実践講座の実施(指定社協)高知市社協 ・ボランティアセンター運営 ・高知県ボランティアセンター機能強化事業(指定社協)桐原町社協、工佐町社協 ・ボランティアNPO通信「手をつなごう」の発行:年4回各4,000部発行(4月、7月、10月、1月) | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 地域福祉政策課 | |
| | 男女共同参画に関する出前講座や公民館活動を通じた国民への研修の実施 | 【地域版 男女共同参画講座】 高知市以外の地域住民の依頼に応じ、男女共同参画に関する講座を実施 【出前講座】 自治体・教育関係等に加え企業等、男女共同参画に関する講座を、出前講座として実施 | 実施上の課題等 ・講座実施団体のニーズ把握 ・ニーズに合致した講座内容の充実 ・事業内容の企業等への周知 | 【地域版 男女共同参画講座】 高知市以外の地域住民の依頼に応じ、男女共同参画に関する講座を実施 【出前講座】 自治体・教育関係等に加え企業等、男女共同参画に関する講座を、出前講座として実施 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 | |
|----|--------------|----------------------|---|---|---|--|--|---|---|---|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | |
| 2 | ④ 地域での意識を高める | 企業等への外部講師派遣事業の実施【再掲】 | <p>【出前講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種団体企業等の依頼に応じ、サポーター講師が講師として、男女共同参画に関する講座を実施 ・企業が参加する講座に出前することにより参加企業等への外部講師派遣を行う。 | <p>実施上の課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座実施団体のニーズ把握 ・ニーズに合わせた講座内容の充実 ・事業内容の企業等への周知 | <p>【出前講座】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種団体企業等の依頼に応じ、サポーター講師が講師として、男女共同参画に関する講座を実施 ・企業が参加する講座に出前することにより参加企業等への外部講師派遣を行う。(商工会議所との連携を予定) | <p>実施後の分析、検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・検査者協会の実施したアンケート調査から、企業等での研修の必要性は認識されているが、ソーレに企業からの出前講座の依頼がない。 ・出前講座事業についての広報・周知が必要。 | <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> | <p>実施上の課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座実施団体のニーズ把握 ・ニーズに合わせた講座内容の充実 ・事業内容の企業等への周知 | <p>担当課室</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民生活・男女共同参画課 ソーレ | |
| | | | 1 | ④ 地域での意識を高める | <p>（人権啓発研修事業 県民啓発研修事業） （講師派遣等事業）(再掲)</p> <p>対象：一般県民</p> <p>内容：幅広い人権に関する研修需要に対応できるよう講師を予め確保・登録し、必要に応じて派遣を行う。</p> | <p>今後幅広い人権に関する研修需要に対応できるよう講師を予め確保・登録し、必要に応じて派遣を行う。</p> | <p>研修回数(9月末現在)：124回(うち女性の人数をテーマにした研修：1回)受講者数(9月末現在)：4,716名(うち女性の人数をテーマにした研修：20名)</p> | <p>（人権啓発研修事業 県民啓発研修事業） （講師派遣等事業）</p> <p>対象：一般県民</p> <p>内容：幅広い人権に関する研修需要に対応できるよう講師を予め確保・登録し、必要に応じて派遣を行う。</p> | <p>受講者がより理解しやすいよう参加体験型の研修内容を充実させていく必要がある。</p> | <p>（地域子育て推進事業費） ○子育て出前講座の実施 10回</p> |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 次年度の取組 | | 担当課室 | | | | | |
|--------------------|---------------------------|--|---|--|--|--|--|--|--|--|--|------------|-----------------------|
| | | | | | | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | | | | | | |
| 1 意識を変えたい | 女性のチャレンジ・エンハブメント支援 | <p>④ 地域での意識啓蒙</p> | <p>継続して実施する必要がある。 参加者の減少、固定化の傾向があるため、講師の選定や開催日等工夫が必要である。</p> | <p>・アウトプット(結果)インプット(参入)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるブラスの変化</p> | <p>実施後の分析、検証</p> | <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> | <p>実施上の課題等</p> | <p>人権課</p> | | | | | |
| | | | | <p>人権啓発活動市町村委託事業) 対象：市町村 内容：人権尊重思想の普及啓蒙を図り、基本的人権の擁護に資するため、住民を対象とする講演会や研修会などの啓発活動を委託する。</p> | <p>市町村のニーズとしては、高齢者問題やいじめ、ネット問題等をテーマにした研修依頼が多く、DVをはじめとする女性の権利をテーマにしたニーズはない。女性の人権について考える場が必要性を機会あるごとに訴えていく必要がある。</p> | <p>(人権啓発活動市町村委託事業) 対象：市町村 内容：人権尊重思想の普及啓蒙を図り、基本的人権の擁護に資するため、住民を対象とする講演会や研修会などの啓発活動を委託する。</p> | <p>各市町村の人権教育・啓蒙に関する取組において、男女共同参画や女性の権利をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | | <p>継続して実施する必要がある。</p> | <p>女性の置かれている社会的状況を考え、必要に応じて必要な講座の検討 ・事業内容の県民への周知</p> | <p>継続して実施する必要がある。</p> | <p>人権課</p> | |
| 2 ささまざまな場での意識を変えたい | <p>女性のチャレンジ・エンハブメント支援</p> | <p>依頼者の研修ニーズに応えること併せ、人権全般を通じて女性の権利問題についても考える場を設ける。</p> | <p>ワークショップやグループ協議を大切に、研修の振り返りを通じて、研修の成果を確認する。また、アンケートを実施し、研修の成果と課題を明確にする。</p> | <p>・アウトプット(結果)インプット(参入)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるブラスの変化</p> | <p>実施後の分析、検証</p> | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> | <p>実施上の課題等</p> | <p>人権啓発活動市町村委託事業) 対象：市町村 内容：人権尊重思想の普及啓蒙を図り、基本的人権の擁護に資するため、住民を対象とする講演会や研修会などの啓発活動を委託する。</p> | <p>各市町村の人権教育・啓蒙に関する取組において、男女共同参画や女性の権利をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | <p>継続して実施する必要がある。</p> | <p>女性の置かれている社会的状況を考え、必要に応じて必要な講座の検討 ・事業内容の県民への周知</p> | | <p>継続して実施する必要がある。</p> |
| | | | | <p>人権啓発活動市町村委託事業) 対象：市町村 内容：人権尊重思想の普及啓蒙を図り、基本的人権の擁護に資するため、住民を対象とする講演会や研修会などの啓発活動を委託する。</p> | <p>市町村のニーズとしては、高齢者問題やいじめ、ネット問題等をテーマにした研修依頼が多く、DVをはじめとする女性の権利をテーマにしたニーズはない。女性の人権について考える場が必要性を機会あるごとに訴えていく必要がある。</p> | <p>女性リーダー養成事業として ・男女共同参画の基本的なテーマについて、県民の理解を深めるため、男女共同参画基礎講座(テーマ：①「女性活躍」とフェミニズムのちがいで「ほんとは」とおなじ関係 ②「女性活躍」と変わる家族/変わらない家族)を実施 ・円滑な人間関係を構築するために、人間力を高められるコミュニケーション力向上を自習コミュニケーション講座を実施 女性リーダー養成事業として ・自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況を立身や女性自身が考え、社会に参画する力をつけるエンパワメント講座を実施 ・働き方の1つである起業をテーマに、その働き方を理解し、自身の起業に対する意識を明確にし、起業する場合に必要なスキルや情報等の基礎知識を習得する女性のための起業入門セミナーを実施 ・「高知県女性参画促進事業」の委託を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップの節目に応じた高知県の女性活躍応援事業を実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や生活の質の向上を図る就業支援パソコン講座を実施 各事業実施により男女共同参画の推進を図る人材育成を支援した。</p> | <p>講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 ・委託先による参画については、受講対象者の就業意識やニーズの把握により企画内容を再検討</p> | | <p>女性リーダー養成事業の準備 ・女性のキャリアメンタリング、エンパワメント支援事業の実施 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の一環として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>女性の置かれている社会的状況を考え、必要に応じて必要な講座の検討 ・事業内容の県民への周知</p> | <p>継続して実施する必要がある。</p> | <p>人権課</p> | |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|-----|----------------|--------|--|---|--|--|---------|------|
| | | 取組の課題等 | H27年度実施計画 (インプット) | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| テーマ | | | | <p>・アウトプット(結果) ・インプット(参入)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプロセスの変化</p> | | | | |
| 1 | 意識を養える | | <p>・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・字ひのステップアップを希望する女性の働き方の一助として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>④地域での意識啓発</p> <p>女性リーダーの育成【再掲】</p> | <p>・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・字ひのステップアップを希望する女性の働き方の一助として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・字ひのステップアップを希望する女性の働き方の一助として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | | |
| 2 | さまざまな場での意識を養える | | <p>・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・字ひのステップアップを希望する女性の働き方の一助として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>・自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況や立場を女性自身が考え、社会に参画する力をつけるエンバウメント講座を実施 ・働き方の一つである起業をテーマに、その働き方を理解し、自身の起業に必要となるスキルや情報源の基礎知識を習得する女性のための起業入門セミナーを実施 ・認知障女性登壇促進事業の委託を受け、働く女性の継続就業に向けたキャリアアップの取組に力を入れた高知家の女性活躍応援会の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や仕事以外の幅を広げる就労支援パソコン講座を実施 各事業実施により男女共同参画の推進を担う人材育成を支援した。</p> | <p>講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 業者率が低い事業については、受講対象者の就業意識やニーズの把握により企画内容を再検討</p> | <p>・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・字ひのステップアップを希望する女性の働き方の一助として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | | |

【こうち男女共同参画プラン 平成27年度事業進捗管理表】

| テーマ | 課題 | 計画(P) | | | 実施上の課題等 | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 | |
|----------------------------|--|---|---|---|--|---|--|--|---|--|
| | | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) | | | 実施上の課題等 | 次年度の取組 | | |
| I 1 政策・方針決定過程への女性の参画の促進 | 取組の内容 県の審議会等の委員への女性の参画促進 人材リストの整備と活用促進 | H27年度実施計画 (インプット) | H27年度実施計画の徹底 | H28年度実施計画 (インプット) | 庁内への女性委員の登用の必要性の啓発 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の一ツとして起業の基礎を学ぶ事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の一ツとして起業の基礎を学ぶ事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の一ツとして起業の基礎を学ぶ事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・審議会等委員への女性の登用の必要性の啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンバワメント支援事業の実施 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の一ツとして起業の基礎を学ぶ事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・庁内への女性委員の登用の必要性の啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施後の分析、検証 | <ul style="list-style-type: none"> ・H28年度実施計画(インプット) | <ul style="list-style-type: none"> ・改善(A) |
| II 場をひろげる | 取組の内容 女性県職員の登用、活用の推進 | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 該当なし | 女性県職員の登用、活用の推進 | - | 人事課 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・講演等により職員の意識改革を図る。 ・女性県職員を育成する。 ・女性県職員を育成する。 ・継続的に女性職員の意見を反映させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演等により職員の意識改革を図る。 ・女性県職員を育成する。 ・女性県職員を育成する。 ・継続的に女性職員の意見を反映させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演等により職員の意識改革を図る。 ・女性県職員を育成する。 ・女性県職員を育成する。 ・継続的に女性職員の意見を反映させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・採用・登用は推進中である。 ・女性職員から吸い上げた意見を施策に反映させていく。 ・男性職員の子育て参加意識醸成。 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演等により職員の意識改革を図る。 ・女性県職員を育成する。 ・女性県職員を育成する。 ・継続的に女性職員の意見を反映させる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・採用・登用は推進中である。 ・女性職員から吸い上げた意見を施策に反映させていく。 ・男性職員の子育て参加意識醸成。 | <ul style="list-style-type: none"> ・実施後の分析、検証 | <ul style="list-style-type: none"> ・H28年度実施計画(インプット) | <ul style="list-style-type: none"> ・改善(A) |

| テーマ | 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|-----------------------|----------------|--------------------------|---|---|---|--|---|---|---|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | |
| I 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | ① 行政への女性の参画の促進 | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | 学校現場における女性教職員の登用促進 | <p>平成27年度管理職等任用審査 ・審議委員実施日9月予定 ・面接審査10月以降予定</p> <p>所属長等が管理職として十分な人物と判断する場合には、管理職としての意識を持つことや意欲向上を図り、登用を促すよう所属長等に依頼する。</p> | <p>校長任用については、任用資格を有する者のうち、やむを得ない事情により平成28年度の校長任用を希望しない者は、管理職適格を提出するものとし、意思確認を提出した者を除いた者全員を任用候補者とすることを決定した。</p> <p>教頭、主幹教諭、指導教諭(以下、教頭等)の任用候補者選考審査については、これまで通りのやり方で応募のあった者全員を対象に実施中である。</p> | <p>校長任用については、任用資格を有する者のうち、やむを得ない事情により平成28年度の校長任用を希望しない者は、管理職適格を提出するものとし、意思確認を提出した者を除いた者全員を任用候補者とすることを決定した。</p> <p>教頭、主幹教諭、指導教諭(以下、教頭等)の任用候補者選考審査については、これまで通りのやり方で応募のあった者全員を対象に実施中である。</p> | <p>校長任用候補者選考審査 本年度同様、任用資格を有する者のうち、やむを得ない事情により平成28年度の校長任用を希望しない者は、管理職適格を提出するものとし、意思確認を提出した者を除いた者全員を任用候補者とすることを決定した。</p> <p>教頭等任用候補者選考審査 面接審査・面接審査を実施(実施方法を検討)</p> | <p>所属長等、ミドルリーダークラス育成事業等の研修を終えた教員や、各校において管理職としての意識を持つこと、やむを得ない事情により、登用を促すよう依頼する。</p> | <p>女性生活、男女共同参画課</p> | |
| II 場をひろげる | ① 行政への女性の参画の促進 | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | 男女共同参画の取組に関する広報、啓蒙、情報の提供 | <p>(こうち男女共同参画センター管理運営) 啓蒙誌の改訂や講演、研修会の開催等啓蒙事業の他、図書等利用PR事業、ホームページやメールマガジンによる啓蒙・広報</p> | <p>効果的な啓蒙・広報の検討</p> | <p>男女共同参画啓蒙事業として ・啓蒙誌の改訂や講演、研修会の開催等啓蒙事業の他、図書等利用PR事業、ホームページやメールマガジンによる啓蒙・広報 ・女性生活、男女共同参画課</p> | <p>啓蒙誌、情報誌の配布先が団体・企業中心であることからより広範囲な啓蒙・広報が可能 ・これまで男女共同参画について学ぶ機会がなかったが、この機会に、図書等利用PR事業、ホームページやメールマガジンによる啓蒙・広報の活用</p> | <p>(こうち男女共同参画センター管理運営) 啓蒙誌の改訂や講演、研修会の開催等啓蒙事業の他、図書等利用PR事業、ホームページやメールマガジンによる啓蒙・広報</p> | <p>効果的な啓蒙・広報の検討</p> | <p>女性生活、男女共同参画課</p> |
| II 場をひろげる | ① 行政への女性の参画の促進 | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | 市町村人権啓蒙、人権教育担当研修の実施(再掲) | <p>(人権啓蒙研修事業 県民啓蒙研修 市町村人権啓蒙担当研修) 対象:市町村人権啓蒙担当者、市町村人権啓蒙担当者、担当者間のネットワークの形成を図る。県内3ブロックで実施。</p> | <p>市町村教育行政人権教育担当者及び人権啓蒙担当者連絡協議会 対象:市町村人権啓蒙担当者、市町村人権啓蒙担当者、担当者間のネットワークの形成を図った。県内3ブロックで実施。 5月11日、12日、13日 3回開催64名参加</p> | <p>市町村教育行政人権教育担当者及び人権啓蒙担当者連絡協議会 対象:市町村人権啓蒙担当者、市町村人権啓蒙担当者、担当者間のネットワークの形成を図った。県内3ブロックで実施。 5月11日、12日、13日 3回開催64名参加</p> | <p>市町村教育行政人権教育担当者及び人権啓蒙担当者連絡協議会 対象:市町村人権啓蒙担当者、市町村人権啓蒙担当者、担当者間のネットワークの形成を図った。県内3ブロックで実施。 5月11日、12日、13日 3回開催64名参加</p> | <p>人権啓蒙研修事業 県民啓蒙研修 (市町村人権啓蒙担当研修) 対象:市町村人権啓蒙担当者、市町村人権啓蒙担当者、担当者間のネットワークの形成を図る。県内3ブロックで実施。</p> | <p>人権啓蒙研修事業 県民啓蒙研修 (市町村人権啓蒙担当研修) 対象:市町村人権啓蒙担当者、市町村人権啓蒙担当者、担当者間のネットワークの形成を図る。県内3ブロックで実施。</p> | <p>人権啓蒙研修事業 県民啓蒙研修 (市町村人権啓蒙担当研修) 対象:市町村人権啓蒙担当者、市町村人権啓蒙担当者、担当者間のネットワークの形成を図る。県内3ブロックで実施。</p> |
| II 場をひろげる | ① 行政への女性の参画の促進 | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | 市町村の女性管理職への登用促進 | <p>各市町村の人権啓蒙、啓蒙に関する取組において、女性の人数をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | <p>市町村の人権啓蒙、啓蒙に関する取組において、女性の人数をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | <p>市町村の人権啓蒙、啓蒙に関する取組において、女性の人数をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | <p>市町村の人権啓蒙、啓蒙に関する取組において、女性の人数をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | <p>各市町村の人権啓蒙、啓蒙に関する取組において、女性の人数をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | <p>各市町村の人権啓蒙、啓蒙に関する取組において、女性の人数をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> | <p>各市町村の人権啓蒙、啓蒙に関する取組において、女性の人数をテーマにした内容を組み込んでもらえるよう、市町村担当者等を通じて働きかける。</p> |
| II 場をひろげる | ① 行政への女性の参画の促進 | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | 市町村の女性管理職への登用促進 | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> |
| II 場をひろげる | ① 行政への女性の参画の促進 | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | 市町村の女性管理職への登用促進 | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> | <p>引き続き、「こうち人づくり広域連合」で実施される男女共同参画関係の研修等に協力していく。</p> <p>【H27研修予定】 ①セクシャルハララスメント研修(新規研修、階層別基本研修) 1,218名 ②男女共同参画セミナー 56名 受講予定者計:1,274名</p> |

| テーマ | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実施(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 | |
|-----------------------|------------------|----------------------------------|--|--|--|---|---|--|---------|------------------|
| | | | H27年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | | | 実行(D) | 実施後の分析、検証 | | H28年度実施計画(インプット) |
| 1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 | ② 団体組織への女性の参画の促進 | 商工会連合女性会・商工会女性会・商工会活動支援部の育成と活動支援 | (若手後継者育成事業費) 商工会・商工業協会の女性の各種セミナー、研修会等の開催の地、地域振興事業に対して助成する。 | 女性部として、商工会、商工業協会の取組みへの協力体制はとれているので、今後、地域振興の担い手として、女性部員の意識改革へ取組みを推進する。 | ・アウトプット(結果) インプット(投入)により、具体的に数に表れた形 ・アウトカム(成果) アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 商工会、商工業協会の女性部は、他の組織と連携しての活動機会も多く、全体運営にも関与できている。商工会では女性部長が選出される等、役員として商工会等の運営に関わる機会の増加が見られている。 | H28年度実施計画(インプット) | 女性部として、商工会・商工業・商工業協会の取組への協力体制はとれているので、今後、地域振興の担い手として、女性部員の意識改革へ取組みを推進する。 | | |
| | | 農業協同組合女性部の育成と活動支援 | JAグループが策定した、女性部の活性化方策と農協の支援策を一体化しJA女性部活性化プランの取組みについて、支援していく。 | 高齢化した部員がリタイアする一方、若年層を中心に新規部員の加入が進まず、部員の減少が続いている。 | — | JAグループが策定した、女性部の活性化方策と農協の支援策を一体化しJA女性部活性化プランの取組みについて、支援していく。 | 高齢化した部員がリタイアする一方、若年層を中心に新規部員の加入が進まず、部員の減少が続いている。 | | 協同組合指導課 | |
| | | 漁業協同組合女性部の育成と活動支援 | ・常例検査時に啓蒙 ・常例検査実施漁協協同所数=26箇所 | ・常 女性部が様々な活動を行っているが、JA内外で正しい評価をうけていないという現状がみられる。 | — | — | JAグループが策定した、女性部の活性化方策と農協の支援策を一体化しJA女性部活性化プランの取組みについて、支援していく。 | 女性部が様々な活動を行っているが、JA内外で正しい評価をうけていないという現状がみられる。 | | 協同組合指導課 |
| | | 各組織に対する広報啓蒙、情報提供 | JAグループが策定した、女性部の活性化方策と農協の支援策を一体化しJA女性部活性化プランの取組みについて、支援していく。 | 女性部が様々な活動を行っているが、JA内外で正しい評価をうけていないという現状がみられる。 | — | — | JAグループが策定した、女性部の活性化方策と農協の支援策を一体化しJA女性部活性化プランの取組みについて、支援していく。 | 女性部が様々な活動を行っているが、JA内外で正しい評価をうけていないという現状がみられる。 | | 協同組合指導課 |
| | | 各組織に対する広報啓蒙、情報提供 | ・活動事例発表会の開催 ・農業者等への情報提供 | ・継続した取組が必要である。 | — | ・農業分野における男女共同参画研修会の開催 6月23日 対象36名(JA等新規担い手職員) 7月8日 対象32名(農大1年主) | 農業関係職員、農業後継者等への啓蒙ができた。 | 農業委員会組織との連携 供活動の実施 | | 環境農業推進課 |
| | | 各組織に対する広報啓蒙、情報提供 | ・常例検査時に啓蒙 ・常例検査実施漁協協同所数=26箇所 | 啓蒙機会をとらえる取組み | — | — | — | — | | 水産政策課 |
| | | 農村におけるリーダー養成研修等各種研修会の開催 | 研修会・交流会の開催 ・県外視察研修会の開催 | ・継続した取組が必要である。 | 地域で活躍している女性の活動事例研修会の開催 5月20日 対象49名(農村女性リーダー) 6月23日 対象11名(東北地区農村女性リーダー) | 農村女性リーダーの資質向上につながった。 | 研修会・交流会の開催 | 研修会、交流会の内容の検討 | | 環境農業推進課 |
| | | 女性による地域防災活動の育成と支援 | ・引き続き消防団員定数確保協議会の開催や消防団を訪問など、各消防団の現状を把握すると共に、女性消防団員の入団促進方法の検討や活動内容の検討を行う。 ・また、女性消防団員を採用している団の事例を紹介する等、女性消防団員を採用していない団にPRを行っていく。 | ○女性団員が10のところに1人では入団しづらいところがある。 ○女性団員が10のところに1人では入団しづらいところがある。 一種数人で入団してもらえないような、グループ、団体を検討し動員していく。 | ○消防団員定数確保対策協議会の開催(大聖町) 開催日: 6月18日 10月29日 ○消防団員定数確保対策協議会の開催(香南市) 開催日: 7月26日 10月30日 消防団員定数確保対策を検討する中で、女性消防団員についても紹介や検討を行った。 ・県広報テレビ番組で、女性消防団員の活動にスポットを当て、活動紹介及びPRをする。 | ・県内の女性消防団員数は増加しているが、採用していない消防団もある。 (38団中26団は女性が入団している) 県内女性消防団員数 263人(H25.4.1) 284人(H26.4.1) 297人(H27.4.1) 大聖町においては、女性消防団員も協議案に参加し積極的な意見交換を行った。 ・女性消防団員の消防団に対する更なる要望を抽出する必要がある | 引き続き消防団員定数確保協議会の開催や消防団を訪問など、各消防団の現状を把握すると共に、女性消防団員の入団促進方法の検討や活動内容の検討を行う。 ・また、女性消防団員を採用している団の事例を紹介する等、女性消防団員を採用していない団にPRを行っていく。 | | 消防政策課 | |

| テーマ | 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|--|--------------------------|---|---|----------------------|---------|-------|-------|----------------------|---------|------|
| | | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| I 1 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大 II 場をひろげる | ② 団体・組織への女性の参画の促進 | 女性リーダー育成事業の充実 女性のチャレンジ・エンパワメント支援 女性活躍推進法を踏まえた女性の働き方 として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 | 女性リーダー育成事業の充実 女性のチャレンジ・エンパワメント支援 女性活躍推進法を踏まえた女性の働き方として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 女性の置かれている社会的状況を考慮し、事業内容の取組への周知 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| II 場をひろげる | ① 職場における男女の均等な雇用機会と待遇の確保 | 女性リーダー育成事業の充実 女性のチャレンジ・エンパワメント支援 女性活躍推進法を踏まえた女性の働き方として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 | 女性リーダー育成事業の充実 女性のチャレンジ・エンパワメント支援 女性活躍推進法を踏まえた女性の働き方として起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 女性の置かれている社会的状況を考慮し、事業内容の取組への周知 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
| | | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |

| テーマ | 課題 | 取組 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|-----|--------------------------|-------------------------|---|--|---|---|--|---|--|
| | | | 取組の内容 | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画(インプット) | H28年度実施計画(インプット) | |
| I | ① 職場における男女の均等な雇用機会と待遇の確保 | 就職支援相談センター(ジョブカフェ)事業の充実 | H27年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | ・アウトプット(結果)インプット(投入)により、具体的に数値化したアウトプット(成果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | 雇用労働政策課 |
| | | | <p>① こと体験講習を受講しても就職に至らない女性に対して、グループ化を図り、継続的な訓練期間を設け、専用のセミナーの開催やワークショップのための訓練等を行い、就職までを支援する取組を実施する。</p> <p>＜地域産業担い手人材育成事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県立高校が21校に対して事業の周知 ・事業導入高校への予算の命運 ・事業導入高校との打ち合わせ <p>＜県内企業理解促進事業＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私立高等学校の企業見学・職業講話の事業周知 ・私立高等学校事業導入支援(2校) ・教育センター教員研修支援 <p>産業界人材の育成(地産産業担い手人材育成)事業の実施</p> | <p>受講者にとって、参加することが有益な訓練機関となるようなセミナーを立てていくこと。</p> | <p>7月～9月に計9回開催。参加人数:教:延べ51名</p> | <p>H27:9ヶ月間×1回</p> <p>H28:3ヶ月間×2回(メンバー入替)</p> | <p>H27同様、こと体験講習を受講するも就職に至らなかった女性を対象に、就活支援セミナーを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学連携の内容の周知 ・期間を短縮し、回数を増やす。 | <p>より多くの女性に参加していただくよう、開催回数を多くするとともに、人材の出会いと交流が促進される効果的な手法の検討。</p> | <p>・産学連携の内容の周知</p> <p>・参加者の就職に対する意欲の向上</p> |
| II | ② 働く場をひろげる | 職業能力開発訓練の充実 | H27年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | ・アウトプット(結果)インプット(投入)により、具体的に数値化したアウトプット(成果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | 雇用労働政策課 |
| | | | <p>産業界人材の育成(地産産業担い手人材育成)事業の実施</p> <p>産業界人材の育成(地産産業担い手人材育成)事業の実施</p> <p>産業界人材の育成(地産産業担い手人材育成)事業の実施</p> | <p>受講者にとって、参加することが有益な訓練機関となるようなセミナーを立てていくこと。</p> | <p>7月～9月に計9回開催。参加人数:教:延べ51名</p> | <p>H27:9ヶ月間×1回</p> <p>H28:3ヶ月間×2回(メンバー入替)</p> | <p>H27同様、こと体験講習を受講するも就職に至らなかった女性を対象に、就活支援セミナーを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学連携の内容の周知 ・期間を短縮し、回数を増やす。 | <p>より多くの女性に参加していただくよう、開催回数を多くするとともに、人材の出会いと交流が促進される効果的な手法の検討。</p> | <p>・産学連携の内容の周知</p> <p>・参加者の就職に対する意欲の向上</p> |
| II | ② 働く場をひろげる | 職業能力開発訓練の充実 | H27年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | ・アウトプット(結果)インプット(投入)により、具体的に数値化したアウトプット(成果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画(インプット) | 実施上の課題等 | 雇用労働政策課 |
| | | | <p>産業界人材の育成(地産産業担い手人材育成)事業の実施</p> <p>産業界人材の育成(地産産業担い手人材育成)事業の実施</p> <p>産業界人材の育成(地産産業担い手人材育成)事業の実施</p> | <p>受講者にとって、参加することが有益な訓練機関となるようなセミナーを立てていくこと。</p> | <p>7月～9月に計9回開催。参加人数:教:延べ51名</p> | <p>H27:9ヶ月間×1回</p> <p>H28:3ヶ月間×2回(メンバー入替)</p> | <p>H27同様、こと体験講習を受講するも就職に至らなかった女性を対象に、就活支援セミナーを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産学連携の内容の周知 ・期間を短縮し、回数を増やす。 | <p>より多くの女性に参加していただくよう、開催回数を多くするとともに、人材の出会いと交流が促進される効果的な手法の検討。</p> | <p>・産学連携の内容の周知</p> <p>・参加者の就職に対する意欲の向上</p> |

| 課題 | 取組 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|--------------|-------------------------------|--|---|--|--|---|----------------------|---------|
| | | 取組の内容 | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) | |
| I 場をひろげる | ③ 農林水産業・商工業等、自営業における男女共同参画の推進 | 家族経営協定締結の促進 | ・継続した取組が必要である。 | ・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 環境農業推進課 |
| | | 取組の内容 | ・認定農業者等の意欲ある農業者を対象とした家族経営協定の推進 | ・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| II 場をひろげる | ② 働く場をひろげる | 農工団休等(商工会議所・商工会、農業協同組合、漁業協同組合)の女性組織の育成と経営者への参加促進 | 女性部として、商工会、商工会議所の取組みへの協力体制とれているので、今後、地域振興委員会として、女性部員の意識改革への取組みを推進する。 | ・常例検査時に啓発 ・常例検査実施協同所数=9箇所 | 女性組合員に限らず、組合員の減少が著しい。(過去5年間で1034人減少しているが、女性組合員数の割合は2.5%上昇) | ・常例検査時に啓発 ・常例検査実施協同所数=23箇所 | 協同組合指導課 | 水産政策課 |
| | | 取組の内容 | ・認定農業者等の意欲ある農業者を対象とした家族経営協定の推進 | ・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| | | 創業支援のための融資制度 | 中小企業制度金融貸付事業(創業支援融資)の活用が、多くの中小企業者にとって、創業を後進から支援する(産知県信用保証協会に支払う保証料の一部を補給する) | 27年度融資件数:5億 実績(H27.9月末):21件 68.2千万円 | 制度の周知に努める。多くの利用につながっているが、引き続き制度の周知に努める。 | 中小企業制度金融貸付事業(創業支援融資)の活用が、多くの中小企業者にとって、創業を後進から支援する(産知県信用保証協会に支払う保証料の一部を補給する) | 経営支援課 | |

| テーマ | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|------------------------|-------------------------------|-------------------------------------|---|---|---|--|------------------------------|----------------------|------|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | |
| Ⅱ 場をひろげる 2 働く場をひろげる | ③ 農林水産業・商工業等、自営業における男女共同参画の推進 | <p>女性起業家の育成支援</p> <p>女性起業家の育成支援</p> | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>女性起業家として ・男女共同参画の基本的なテーマについて、県民の理解を深めるため、男女共同参画推進協議会(チマミ)①女性活躍推進フェスティバルのちかづくほどはとどろき〜1周年後②「女性活躍」と変わる家族〜変わらない家族)を主催し、関係者との交流を図る。③「女性活躍」と変わる家族〜変わらない家族」を主催し、関係者との交流を図る。④「女性活躍」と変わる家族〜変わらない家族」を主催し、関係者との交流を図る。</p> <p>女性起業家として ・自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況や立場を女性自身も理解し、社会に参画する力を培う。⑤エンパワメント講座を実施し、働き方の1つである起業家について、その働き方を理解し、自身の起業に対する意思や情報等の基礎知識を習得する女性のための起業入門セミナーを実施し、高知県女性発用等促進事業「のぞき」を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップの節目に応じた高知家の女性活躍応援事業の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や仕事への幅を広げる就労支援ハンコン講座を実施し、各事業実施により男女共同参画の推進を目指す人材育成を支援した。</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 集客率が低い事業については、受講対象者の就業意向やニーズの把握により企画内容を再検討</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・女性リーダー養成事業の推進 ・女性のチャレンジ、エンパワメント支援事業の推進 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の1つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>次年度の取組</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>担当課室</p> | |
| | | <p>女性起業家の育成支援</p> | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>女性起業家として ・自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況や立場を女性自身も理解し、社会に参画する力を培う。⑤エンパワメント講座を実施し、働き方の1つである起業家について、その働き方を理解し、自身の起業に対する意思や情報等の基礎知識を習得する女性のための起業入門セミナーを実施し、高知県女性発用等促進事業「のぞき」を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップの節目に応じた高知家の女性活躍応援事業の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や仕事への幅を広げる就労支援ハンコン講座を実施し、各事業実施により男女共同参画の推進を目指す人材育成を支援した。</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 集客率が低い事業については、受講対象者の就業意向やニーズの把握により企画内容を再検討</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・女性リーダー養成事業の推進 ・女性のチャレンジ、エンパワメント支援事業の推進 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の1つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>次年度の取組</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>担当課室</p> | |
| | | <p>女性起業家の育成支援</p> | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>女性起業家として ・自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況や立場を女性自身も理解し、社会に参画する力を培う。⑤エンパワメント講座を実施し、働き方の1つである起業家について、その働き方を理解し、自身の起業に対する意思や情報等の基礎知識を習得する女性のための起業入門セミナーを実施し、高知県女性発用等促進事業「のぞき」を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップの節目に応じた高知家の女性活躍応援事業の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や仕事への幅を広げる就労支援ハンコン講座を実施し、各事業実施により男女共同参画の推進を目指す人材育成を支援した。</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 集客率が低い事業については、受講対象者の就業意向やニーズの把握により企画内容を再検討</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・女性リーダー養成事業の推進 ・女性のチャレンジ、エンパワメント支援事業の推進 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の1つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>次年度の取組</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>担当課室</p> | |
| | | <p>女性起業家の育成支援</p> | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>女性起業家として ・自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況や立場を女性自身も理解し、社会に参画する力を培う。⑤エンパワメント講座を実施し、働き方の1つである起業家について、その働き方を理解し、自身の起業に対する意思や情報等の基礎知識を習得する女性のための起業入門セミナーを実施し、高知県女性発用等促進事業「のぞき」を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップの節目に応じた高知家の女性活躍応援事業の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や仕事への幅を広げる就労支援ハンコン講座を実施し、各事業実施により男女共同参画の推進を目指す人材育成を支援した。</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 集客率が低い事業については、受講対象者の就業意向やニーズの把握により企画内容を再検討</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・女性リーダー養成事業の推進 ・女性のチャレンジ、エンパワメント支援事業の推進 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の1つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>次年度の取組</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>担当課室</p> | |
| | | <p>女性起業家の育成支援</p> | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>女性起業家として ・自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況や立場を女性自身も理解し、社会に参画する力を培う。⑤エンパワメント講座を実施し、働き方の1つである起業家について、その働き方を理解し、自身の起業に対する意思や情報等の基礎知識を習得する女性のための起業入門セミナーを実施し、高知県女性発用等促進事業「のぞき」を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップの節目に応じた高知家の女性活躍応援事業の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や仕事への幅を広げる就労支援ハンコン講座を実施し、各事業実施により男女共同参画の推進を目指す人材育成を支援した。</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 集客率が低い事業については、受講対象者の就業意向やニーズの把握により企画内容を再検討</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・女性リーダー養成事業の推進 ・女性のチャレンジ、エンパワメント支援事業の推進 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の1つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施</p> | <p>次年度の取組</p> <p>実施上の課題等</p> | <p>担当課室</p> | |

| テーマ | 課題 | 取組 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
|------------------------|-------------------------------|---|---|---|--|--|----------------------|--------------------------------|---------|----------------------|----------------------|
| | | | 取組の内容 | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) | | | |
| 2 働く場をひろげる | ③ 農林水産業・商工業等、自営業における男女共同参画の推進 | 女性リーダー養成事業の実施 女性のチャレンジ・エンハワメント支援(再掲) 女性のチャレンジ・エンハワメント支援(再掲) 女性のチャレンジ・エンハワメント支援(再掲) | 実施上の課題等 女性の置かれている社会的状況を考慮した上で必要な課題の検討 事業内容の県民への周知 | 実行(D) ・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 女性リーダー養成事業として 男女共同参画の基本的なテーマについて、県民の理解を深めるため、男女共同参画推進講座(テーマ①)女性活躍とファミリーシステムのちがいをとらえおこす関係(女性活躍)と変わる家族(変わらない家族)を重視 ・県民と人間関係を構築するために、人間力を高められるコミュニケーション力向上を目指すコミュニケーション講座を実施 女性リーダー養成事業として 自己尊重、自己主張に関するワークを通して、女性の置かれている社会的状況や立場を女性自身自身が考え、社会に参画する力をつけるエンハワメント講座を実施 ・働き方の1つである起業をテーマに、その働き方を理解し、自身の起業に対する意思や情報等を習得する女性のための起業入門セミナーを実施 ・高知県女性活用等促進事業の委託を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップの節目に応じた高知県の女性活躍応援事業の実施 ・仕事に不可欠となったPCスキルを基礎から学ぶ場を提供し、仕事や仕事への幅を広げる就労支援ハンコン講座を実施 各事業実施により男女共同参画の推進を担う人材育成を支援した。 | 評価(C) 講座受講後のアンケート調査から、受講者の満足度は高い。 集客率が低い事業については、受講対象者の就業実態やニーズの把握により企画内容を再検討 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプット) ・女性リーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジ・エンハワメント支援事業の実施 ・学びのステップアップを希望する女性の働き方の一つとして起業の基礎を学ぶ起業入門セミナーの実施 | 実施上の課題等 | 担当課室 県民生活 男女共同参画課 ソーシ | | | |
| | | | | | | | | | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) |
| | | | | | | | | | | | |
| 3 地域・防災分野における男女共同参画の推進 | ① 地域活動における男女共同参画の推進 | NPOやボランティア活動に関する情報の提供(ピビネット/広報誌など) | 実施上の課題等 首長訪問は有効的であるため、引き続き実施 | 実行(D) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業) NPOの広報啓発 内容:NPOの啓発リーフレット、ガイドブック等の配布等を実施。新たにNPOの事例をまとめた広報誌を作成予定。 | 評価(C) 企業が社会貢献活動として実施するNPOとの協働事業に焦点をあてた企業とNPOの協働事例集を新たに作成。 体験メニューや施設を運営しているNPOを紹介する「高知のNPOかくわく体験マップ」を作成。 広報内容やその媒体に試行を重ね、社会貢献活動への県民及び企業の理解が深まるよう取り組んでいる。 | 改善(A) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業) NPOの広報啓発 内容:NPOの啓発リーフレット、ガイドブック等の配布等を実施。新たにNPOが取り組むコミュニティビジネスの事例をまとめた広報誌を作成予定。 | 実施上の課題等 | 担当課室 県民生活・男女共同参画課 | | | |
| | | | | | | | | | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) |
| 3 地域・防災分野における男女共同参画の推進 | ① 地域活動における男女共同参画の推進 | NPOやボランティア活動に関する情報の提供(ピビネット/広報誌など) | 実施上の課題等 首長訪問は有効的であるため、引き続き実施 | 実行(D) H25.9月・631団体⇒H27.3月・644団体⇒H27.9月・646団体 ・ボランティア活動を分かりやすく紹介するため、団体取材し、動画を制作、HPへ掲載した。 ・HP上にバナーを作成した。 | 評価(C) 企業が社会貢献活動として実施するNPOとの協働事業に焦点をあてた企業とNPOの協働事例集を新たに作成。 体験メニューや施設を運営しているNPOを紹介する「高知のNPOかくわく体験マップ」を作成。 広報内容やその媒体に試行を重ね、社会貢献活動への県民及び企業の理解が深まるよう取り組んでいる。 | 改善(A) (バーチャルボランティアセンター事業) HPの管理運営 ・広報グッズ活用等によるピビネットの周知 ・新規登録団体の開拓 | 実施上の課題等 | 担当課室 地域福祉政策課 | | | |
| | | | | | | | | | 取組の内容 | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) |

| テーマ | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|------------------------|---|------------------|---------|------------------|-------|-------|-----------|------------------|------|
| | | | 実施上の課題等 | H27年度実施計画(インプット) | | | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画(インプット) | |
| 3 地域・防災分野における男女共同参画の推進 | ② 防災分野での男女共同参画の拡大 | 親光ガイド育成事業による人材育成 | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| | | 親光ガイド育成事業による人材育成 | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| | | 親光ガイド育成事業による人材育成 | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| II 場をひろげる | NPOやボランティア活動に関する情報の提供(ピピピネット・広報誌など)【再掲】 | 親光ガイド育成事業による人材育成 | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| | | 親光ガイド育成事業による人材育成 | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| | | 親光ガイド育成事業による人材育成 | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 |
|-----------------------------|---|----------------------------------|--|---|--|--|---------------------|------|
| | | | | | | | | |
| 1 雇用における子育て支援環境の整備 | <p>① 雇用の場における子育て支援環境の整備</p> <p>女性のチャレンジャー・エンパワーメント支援【再掲】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性リリーダー養成事業の実施 ・女性のチャレンジャー・エンパワーメント支援 ・女性のキャリアアップを希望する女性の働き方の一助として就業の基礎となるスキルを学ぶための実施 | <p>H27年度実施計画 (インプリント)</p> | <p>実施上の課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・女性の雇われている社会的状況や意識の検討 ・事業内容の県民への周知 | <p>・アウトレット(結果) ・インパクト(投入)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果) ・アウトレット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>女性リリーダー養成事業として</p> <p>男女共同参画の基本的なテーマについて、県民の理解を深めるため、男女共同参画推進講座(テーマ:①「女性活躍」とフェミニズムのちかてちかてはとあそび関係②「女性活躍」と変わる家族/変わらない家族)を実施</p> <p>円滑な人間関係を構築するために、人間力を高められるコミュニケーション講座を実施</p> <p>女性のチャレンジャー・エンパワーメント支援事業</p> <p>自己啓蒙、自己実現に関するワークを通じて、女性の雇われている社会的状況や働き方の課題を共有し、社会に参画する力をつけるエンパワーメント講座を実施</p> <p>働き方の1つである起業テーマでは、その働き方を理解し、自身の起業に対する意思や情報等を習得する必要がある女性のための起業入門セミナーを実施</p> <p>「高知県女性参事等促進事業」の委託を受け、働く女性の継続就業に向け、キャリアアップ講座を開催し、仕事や仕事選びの幅を広げる就業支援ハンソコン講座を実施</p> <p>各事業実施により男女共同参画の推進を担う人材育成を支援した。</p> | <p>・女性リリーダー養成事業の実施</p> <p>・女性のチャレンジャー・エンパワーメント支援</p> <p>・女性の雇われている社会的状況や意識を共有し、社会に参画する女性としての就業の基礎となるスキルを学ぶための実施</p> | <p>H28年度実施計画 (インプリント)</p> | <p>雇員生活・男女共同参画課</p> | |
| 2 子育て支援環境の整備 | <p>広報誌による啓蒙推進</p> | <p>広報誌による啓蒙推進</p> | <p>効果的な配付先の検討</p> | <p>・情報誌「ソレステ」の発行</p> <p>・「セミナーガイド」(講座紹介)の発行</p> <p>・メールマガジン「FROMソレ」の発行</p> <p>・啓蒙誌による男女共同参画の推進</p> <p>・「セミナーガイド」によるソレステ事業の紹介</p> <p>・メールマガジン「FROMソレ」による男女共同参画の推進</p> | <p>・情報誌「ソレステ」No.73～74の発行による男女共同参画の推進</p> <p>・「セミナーガイド」(講座紹介)の前期4月・後期10月発行によるソレステ事業の紹介</p> <p>・メールマガジン「FROMソレ」の毎月末の発行による男女共同参画の推進及びソレステ事業の紹介</p> <p>・啓蒙誌「ちかてちかて」活用による男女共同参画の推進</p> <p>・配付先を団体・企業中心にすることで、より広範囲の啓蒙の推進が図れた。</p> | <p>広報活動</p> <p>・各種啓蒙誌の作成</p> <p>・情報誌「ソレステ」の発行</p> <p>・「セミナーガイド」(講座紹介)の発行</p> <p>・メールマガジン「FROMソレ」の発行</p> <p>・啓蒙誌による男女共同参画の推進</p> <p>・共同参画の推進</p> <p>・「セミナーガイド」によるソレステ事業の紹介</p> <p>・メールマガジン「FROMソレ」による男女共同参画の推進及びソレステ事業の紹介</p> | <p>雇員生活・男女共同参画課</p> | |
| 3 多様な保育ニーズに対する保育サービスの拡大への補助 | <p>多様な保育ニーズに対する保育サービスの拡大への補助</p> | <p>多様な保育ニーズに対する保育サービスの拡大への補助</p> | <p>子ども、子育て支援新制度の施行により認可施設等の増加が見込まれるため、サービス内容を充実し、促進していく。</p> | <p>(保育サービス促進事業)</p> <p>(地域子ども、子育て支援事業)</p> <p>延保保育 139か所</p> <p>乳児保育 29市町村</p> <p>休日保育 9か所</p> <p>病児保育 8か所</p> <p>一時預かり 68か所</p> <p>(幼稚園型等を含む)</p> | <p>子ども、子育て支援新制度がスタートし、市町村が定めた市町村子ども、子育て支援事業計画に沿って、延長保育や一時預かり、病児保育などの保育サービスに取り組んでいるが、保育従事者の確保が困難なことなどにより、保護者のニーズに十分対応できていない。</p> | <p>(保育サービス促進事業)</p> <p>(地域子ども、子育て支援事業)</p> <p>延保保育 141か所</p> <p>(地域型保育等を含む)</p> <p>乳児保育 29市町村</p> <p>休日保育 9か所</p> <p>(地域型保育等を含む)</p> <p>病児保育 9か所</p> <p>一時預かり 84か所</p> <p>(幼稚園型等を含む)</p> | <p>幼児支援課</p> | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 | | |
|-------------|---------------|----------------|----------------------|---------|---|---|----------------------|---|--|---|--|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | |
| 子育て支援環境を整える | 域における子育て支援の充実 | 地域における子育て支援の充実 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | <p>・アウトプット(結果) インプット(投入)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果) アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>子育て世代対象講座の実施 こども講座(夏)の課外事業～赤ちゃんはど こからくる～、子育て応援講座「スター おれおれ講座」の開催に関する講座「ハ ルビオ対象講座」(子育て支援)の開催 実施</p> <p>子育て世代や男性のソーレへの未婚離会 の解消や子育てを支援。 子どもや保護者の自尊感情の高揚が図れ た。</p> | <p>実施後の分析、検証</p> <p>参加者の半数以上が30代以下。また夫婦 で参加するなど性別別の父親の積極的 参加がみられた。子育て支援の広がり が期待できる。子育て支援センター 講座参加者同士が連絡を取り合うなど、交 渉の丁寧な対応により参加者の子育て への不安を和らげることができた。</p> | H28年度実施計画 (インプット) | <p>実施上の課題等</p> <p>・子育て世代対象講座の周知</p> <p>・事業内容の県民への周知</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>子育て世代対象講座の実施 ・男性対象講座で育児参加に関する 講座を実施</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・子育て世代対象講座の周知</p> <p>・事業内容の県民への周知</p> | <p>担当課室</p> <p>県民生活、 男女共同参 画課、 生涯学習課 ソーレ</p> |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 次年度の取組 | | 担当課室 |
|--------------------------|---|---|---|---|--|--|---|---------|------|
| | | | | | | | 実施上の課題等 | 実施上の課題等 | |
| 1 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス) | 地域ケア体制の整備 ・地域で要介護者等を支えるケア体制の整備 ・住宅のバリアフリーの推進 | <p>H27年度実施計画(インプット)</p> <p>・地域子育て推進事業(要) ○子育てサークル等のネットワークづくり ○交流会の開催 ○補助金による支援 ○地域子育て支援センターの機能強化 ○子育て支援の充実(現任者研修の回数増)</p> <p>・子育て支援者の専門性の向上</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・子育てサークル等の登録の促進 ・子育て支援者の地域内での連携 ・子育て支援者の専門性の向上</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アワード(結果) ・アワード(成果) ・アワード(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>○子育てサークル交流会 1回目:10月開催 38名参加 2回目:子育て応援事業補助金 の活用(4件) ○子育てサークル等による支援 初任者研修:5月実施28名 現任者研修:6月実施39名 7月実施28名 8月実施28名 10月実施20名予定 ○子育て支援アドバイザー派遣 延35ヶ所へ派遣 ●子育て講座の実施 4団体に委託 延17ヶ所を実施</p> | <p>評価(C)</p> <p>実施後の分析、検証</p> <p>引き継ぎ取り組みを推進する。</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画(インプット)</p> <p>(地域子育て推進事業) ○子育てサークル等のネットワークづくり ○交流会の開催 ○補助金による支援 ○地域子育て支援センターの機能強化 ○子育て支援者の研修の実施 初任者・現任者研修の派遣 ○子育て支援アドバイザーの派遣 ○子育て講座の実施委託</p> | <p>次年度の取組</p> <p>・子育てサークル等の登録の促進 ・子育て支援者の地域内での連携 ・子育て支援者の専門性の向上</p> | 担当課室 | |
| 2 家庭や地域における子育て、介護環境の整備 | <p>② 家庭や地域における子育て、介護環境の整備</p> <p>・医療・介護・福祉のネットワークづくり事業 ・訪問看護支援事業 ・市町村が実施する住宅等改修補助事業への助成と、適切な改修を行うことを目的とした地域へのアドバイザー派遣及び市町村の住宅等改修補助事業担当者及びケアマネ等専門職への研修の実施。</p> | <p>・各圏域の実情や特性に応じた医療と介護など多職種連携の強化が必要。 ・アドバイザー補助事業については各市町村に事業の周知と派遣実施に向けての積極的な声かけを行う必要がある。</p> | <p>・医療・介護・福祉のネットワークづくり事業費補助金の活用(4件) ・訪問看護利用に関する相談対応(70件) ・訪問看護センターへのコンサルテーション(5名) ・住宅等改修への助成(50件) ・アドバイザー派遣(5件)</p> | <p>・市町村が実施主体の在宅医療・介護連携推進事業との連携が不十分。今後、情報共有ができれば取り組みがより必要 ・訪問看護利用に関する相談件数は引き続き増加傾向にあり、事業所の新規開設の予定も増加している。これは引き続き住宅等改修の助成と、適切な改修を行うためのアドバイザー派遣が安定的な定住生活を築く上で、アドバイザーの派遣を図っていく必要がある。</p> | <p>・医療・介護・福祉のネットワークづくり事業 ・医療政策課の訪問看護推進事業と連携し事業継続 ・市町村が実施する住宅等改修補助事業への助成と、適切な改修を行うことを目的とした地域へのアドバイザー派遣 ・市町村の事業担当者及びケアマネ等専門職への研修の実施。</p> | <p>・事業実施者と市町村が連携できる仕組みの構築 ・住宅等改修補助事業及びアドバイザー派遣事業の活用促進に向け、各市町村に対し、さらなる周知、声かけを行う必要がある。</p> | 高齢者福祉課 | | |
| 3 地域ケア体制の充実 | 相談体制の充実 | 相談窓口の県民への周知 | 相談窓口の県民への周知 | <p>高齢者総合相談事業の実施 【上半期】相談件数は前年度同時期より90件の増加となった。(一般相談は88件の増、専門相談は4件の増)</p> | <p>【上半期】相談件数は前年度同時期より90件の増加となった。(一般相談は88件の増、専門相談は4件の増)</p> | <p>(高齢者総合相談事業) 相談窓口の県民への周知 ・広報強化を行った月は相談件数が増加したため、引き続き、広報誌等によるシムルバー110番の周知を行う。</p> | 高齢者福祉課 | | |
| 介護支援情報の提供(広報・啓発)(再掲) | 介護支援情報の提供(広報・啓発)(再掲) | <p>・引き継ぎ、スキルアップ事業での研修及び地域ケア会議活用推進等事業で、地域包括支援センター職員のスキルアップを図る。 ・引き継ぎ、地域ケア会議の実践を通して、地域包括支援センターが担うコアネットワーク機能等を強化する。また、地域ケア会議を県内全域へ普及し、地域包括ケア推進を目指す。</p> | <p>・研修受講者の経験、レベルに格差があり、研修内容の工夫が必要 ・ほとんど市町村で地域ケア会議に取り組まれているが、内容やレベルは市町村で差がある。</p> | <p>・研修受講者の経験、レベルに格差があり、研修内容の工夫が必要 ・ほとんど市町村で地域ケア会議に取り組まれているが、内容やレベルは市町村で差がある。</p> | <p>引き継ぎ、スキルアップ事業での研修及び地域ケア会議活用推進等事業で、地域包括支援センター職員のスキルアップを図る。 ・引き継ぎ、地域ケア会議の実践を通して、地域包括支援センターが担うコアネットワーク機能等を強化する。また、地域包括支援センターが担うコアネットワーク機能等を強化する。また、地域包括ケア推進を目指す。</p> | <p>・受講者のレベルに応じた研修の実施 ・地域ケア会議の開催支援等、具体的な取組を通じて、効果的な取組を通じた支援</p> | 高齢者福祉課 | | |
| 介護支援情報の提供(広報・啓発)(再掲) | 介護支援情報の提供(広報・啓発)(再掲) | <p>・県広報誌等へ掲載</p> | <p>・県広報誌等へ掲載</p> | <p>・県広報誌等へ掲載</p> | <p>・県広報誌等へ掲載</p> | <p>・県広報誌等へ掲載</p> | <p>効果的な媒体の検討</p> | 地域福祉課 | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|---------------------------------------|--|---|---|---|--|---|--|--|--|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| 1 家庭や地域における子育て・介護環境の整備 III 環境を差越える | ② 家庭や地域における子育て・介護環境の整備 ③ 地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステーション事業の実施 ④ ボランティアセンター機能強化事業の実施 ⑤ ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行 | <p>実施上の課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステーション事業の実施 ・ボランティアコーディネーター研修事業の実施 ・高知県ボランティアセンター機能強化事業(特定社協)構原町社協、土佐町社協、高知市社協、高知市ボランティアセンターの発 ・ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行(4月、7月、10月、1月) | <p>実施後の分析、検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉教育・ボランティア学習に関わる者が、その学習を進めるための知識や技術を習得することができた。 ・社協や学校等関係機関の連携体制の構築 ・学校や地域の協働実践事例の創出を支援している。 ・ボランティアを支援するためのコーディネーターの知識・技能の向上を図った。 ・ボランティアの認知を促進し、必要に応じて、情報発信した価値の発行し、魅力や必要性を発信した。 | <p>改善(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステーション事業の実施 ・ボランティアコーディネーター研修事業の実施 ・高知県ボランティアセンター機能強化事業の実施 ・ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行 | <p>次年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施上の課題等 | <p>担当課室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉課 | | | |
| | | | | | | | <p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステーション事業の実施 ・ボランティアコーディネーター研修事業の実施 ・高知県ボランティアセンター機能強化事業(特定社協)構原町社協、土佐町社協、高知市社協、高知市ボランティアセンターの発行 ・ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行 | <p>実施上の課題等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校現場における福祉教育の継続的実施 ・市町村社協のボランティアセンター機能の強化 | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステーション事業の実施 ・ボランティアコーディネーター研修事業の実施 ・高知県ボランティアセンター機能強化事業(特定社協)構原町社協、土佐町社協、高知市社協、高知市ボランティアセンターの発行 ・ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行 |
| | | <p>取組の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習ステーション事業の実施 ・ボランティアコーディネーター研修事業の実施 ・高知県ボランティアセンター機能強化事業(特定社協)構原町社協、土佐町社協、高知市社協、高知市ボランティアセンターの発行 ・ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行 | <p>実施後の分析、検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新たに「ナツボラ」としてボランティア体験学習事業の提供 ・高知県NPO連携講座、NPO実務相談、ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 | <p>改善(A)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高知県社会貢献活動拠点センター運営事業 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 ・高知市NPO連携「手をつなごう」の発行 | <p>次年度の取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施上の課題等 | <p>担当課室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉生活・男女共同参画課 | | | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 実施上の課題等 | 担当課室 |
|--|---------------------------|--|---|--|--|---|--------------------------------|--|---------|----------------------|
| | | | H27年度実施計画 (インプリント) | 実施上の課題等 | | | H28年度実施計画 (インプリント) | 次年度の取組 | | |
| ② 家庭や地域における子育て、介護環境の整備 Ⅲ 環境を整える ワークライフバランス | 取組 社内で支える介護の促進 | 取組の内容 社会で支える介護の促進 | H27年度実施計画 (インプリント) | 実施上の課題等 県民介護講座事業の周知・参加の促進 | 実行(D) ・アウトプット(結果) 形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 ○県民介護講座(H27.9実施時点の実績) ・介護入門講座 8回/12名 ・各コース同時開催 8回/12名 ・福祉用具体験コース 5回/104名 ・車イス体験コース ・基礎講座(全10回を予定) 知っておきたい介護介護(高齢期の食事・介護実等) 8回/217名 ・テーマ別講座(各テーマ3回、全30回を予定) 高齢期知とく講座(事後の暮らしとお金を考える等) 17回/300名 | 評価(C) 実施後の分析、検証 ・福祉用具の男子や高齢者疑似体験、車椅子の体験を行い、介護を身近に感じ、興味を持ってもらう機会を提供した。 ・食や家庭での介護について、特に毎日の細かい後継や重たいものなど苦しい介護する側される側双方の負担を減らす介護を促進した。 ・生活や病氣、さまざまな支援制度など身の回りの知識を学ぶことにより、介護だけでは高い高齢者の生活や制度についての知識を深めることができた。 ・地域でも気軽に介護について学べる環境を整えることにより、介護に対する知識を深めたり、研修への参加意欲を高めることができた。 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプリント) | 次年度の取組 県民介護講座事業の周知・参加の促進 | 実施上の課題等 | 担当課室 地域福祉政策課 |
| | | | 取組 家事(料理)・介護の実践講座の開催(再掲) | 実施上の課題等 ・受講者へのアンケート調査等を参考に、講師の選定、講座内容等の見直し。 ・事業内容の県民への周知 | 実行(D) ・県民男女共同参画センター管理運営費) 男性対象講座の開催 ム、ハビと赤やんのよろよし応援プログラム、カンガム&キッズシェフのわくわくクッキング | 評価(C) 実施後の分析、検証 男性が親子で参加したり、料理初心者、男性が料理することで、親子、家族の親密度を高めるながら、自分のためまでのライフスタイルを見直す機会を提供できた。 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプリント) | 次年度の取組 ・受講者へのアンケート調査等を参考に、講師の選定、講座内容等の見直し。 ・事業内容の県民への周知 | 実施上の課題等 | 担当課室 県民生活、男女共同参画課 |
| | | | 取組 労働関係法等の広報・啓発、周知(再掲) | 実施上の課題等 セミナーへの参加者の増加 | 実行(D) 労働関係法等の広報・啓発、周知(再掲) | 評価(C) 実施後の分析、検証 ワークライフ・バランスセミナーの開催(年1回)、関係機関と連携し企業等へのワークライフ・バランスの周知・啓発を目的にセミナーを開催 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプリント) | 次年度の取組 ワークライフ・バランスセミナーの開催(年1回) 関係機関と連携し企業等へのワークライフ・バランスの周知・啓発を目的にセミナーを開催 | 実施上の課題等 | 担当課室 雇用労働政策課 |
| 取組 仕事と家庭の両立のための広報・啓発促進(再掲) | 実施上の課題等 次世代育成支援事業の周知啓蒙 | 実行(D) ワークライフ・バランス推進事業 次世代育成支援事業の実施 ○次世代育成支援企業認証制度 ・9月末現在訪問件数:161社 ・9月末現在認証企業数:136社 ○ワークライフ・バランスセミナー 高知労働局との共催で、12月4日実施予定。 | 評価(C) 実施後の分析、検証 ○次世代育成支援企業認証制度 業委託事業による社会保険労務士の企業訪問が、認証制度の周知、認証企業数の増加につながっている。 | 改善(A) H28年度実施計画 (インプリント) | 次年度の取組 次世代育成支援事業の実施 ○次世代育成支援企業認証制度 ○ワークライフ・バランスセミナーの開催(年1回) | 実施上の課題等 | 担当課室 雇用労働政策課 | | | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|-----------------------------|-----------------------------|--|---|--|--|---|--|---|---------------------|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| 1 女性と男性も地域活動に参加しやすい環境をつくり出す | ③ 女性と男性も地域活動に参加しやすい環境をつくり出す | NPO、ボランティア団体、地域の自治会、スポーツ団体、女性活動団体等の育成・支援【再掲】 | H27年度実施計画 (インプット) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費)の提供 実績:NPO基礎講座、NPO啓蒙塾、NPO実務相談、ボランティアガイダンス、ネットボラ、NPOコンファレンス、専門家を派遣、NPO会議室貸出 | 実施上の課題等 ・各支援事業への参加者の拡大 | ・アウトプット(結果)により、具体的に表れた形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費)の提供 内容:NPO基礎講座、NPO啓蒙塾、NPO実務相談、ボランティアガイダンス、ネットボラ、NPOコンファレンス、専門家を派遣、NPO会議室貸出 | 実施上の課題等 ・各支援事業への参加者の拡大 | 市民生活、男女共同参画課 |
| III 環境が変化する | | NPO、ボランティア団体、地域の自治会、スポーツ団体、女性活動団体等の育成・支援【再掲】 | H27年度実施計画 (インプット) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費)の提供 実績:NPO基礎講座、NPO啓蒙塾、NPO実務相談、ボランティアガイダンス、ネットボラ、NPOコンファレンス、専門家を派遣、NPO会議室貸出 | 実施上の課題等 関係グループ・団体への、事業内容の周知 | ①(社)国際女性教育振興会 高知県支部 ②(株)同朋の日の事業を普及する会 ③ソーレネットワーク ④ワークライフバランスこうち ⑤高知アロマボラボランティア団体ふわり ⑥高知・産戸地区農村女性リーダー協議会 ⑦地域の応援隊 和(なごみ) | 【ソーレ・えいど事業】 事業主体:男女共同参画グループ・団体等 対象事業:男女共同参画に関する事業で、広く県民に周知された事業、情報収集、セミナー、調査研究等 内容:1.企画上限30万円以内 | 【ソーレ・えいど事業】 事業主体:男女共同参画グループ・団体等 対象事業:男女共同参画に関する事業で、広く県民に周知された事業、情報収集、講演会、セミナー、調査研究等 内容:1.企画上限30万円以内 | 関係グループ・団体への、事業内容の周知 | 市民生活、男女共同参画課 ソーレ |
| | | NPO、ボランティア団体、地域の自治会、スポーツ団体、女性活動団体等の育成・支援【再掲】 | H27年度実施計画 (インプット) (高知県社会貢献活動拠点センター運営事業費)の提供 実績:NPO基礎講座、NPO啓蒙塾、NPO実務相談、ボランティアガイダンス、ネットボラ、NPOコンファレンス、専門家を派遣、NPO会議室貸出 | 実施上の課題等 ・学校現場における福祉教育の継続的実施 ・市町村社協のボランティアセンター機能の強化 | ボランティアセンター事業 ・福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・8月10日参加者43名 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習実践講座の実施(指定社協) 高知市社協 ・ボランティアコーディネーター研修 5月19日参加者25名 ・高知型ボランティアセンター機能強化事業(特定社協、構原社協、土佐社協) ・ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行(年4回各4,000部発行(4月、7月、10月、1月)) | 福祉教育・ボランティア学習に関わる者が、その学習を進めるための知識や技術を得ることができた。 ・福祉教育実践講座の開催 ・ボランティア学習の場を創出している。 ・ボランティアを呼び入れるためのコーディネート、知識、技術の向上を図った。 ・ボランティア活動等について分かりやすく紹介、情報を掲載した連携の発行し、魅力や必要性を発信した。 | (ボランティアセンター事業) 福祉教育・ボランティア学習実践講座の開催 ・地域連携による福祉教育・ボランティア学習実践講座の実施 ・ボランティアコーディネーター研修の実施 ・高知型ボランティアセンター機能強化事業の実施 ・ボランティアNPO連携「手をつなごう」の発行 | ・学校現場における福祉教育の継続的実施 ・市町村社協のボランティアセンター機能の強化 | 地域福祉課 |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | | 担当課室 |
|---------------------|---|----------------------|---------|-------|-------|-------|----------------------|---------|------|
| | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| ① 高齢者が安心して暮らせる環境を整備 | 介護予防と生きがいづくりの推進 市町村が行う介護予防事業への支援 ・認知症対策への取組の強化 ・地域交流活動の推進 ・文化・芸術・スポーツ活動を通じた老人クラブのさらなる活性化 一元取、ハイツ交流会 →らねんピンポン →若手目玉企画事業 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| ② 高齢者が安心して暮らせる環境を整備 | 地域ケア体制の整備 ・地域で要介護者等を支えるケア体制の整備 ・住宅のバリアフリーの推進【再掲】 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| ③ 環境を整える | 認知症高齢者対策の推進 ・認知症に関する正しい知識の普及啓発 ・介護者への支援と相談体制の確立 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |

・高齢者等の参加による新たなサービスの担い手等の養成への支援
・介護予防手帳の活用を通じた、介護予防のさらなる普及啓発
・地域老人クラブ、市町村老人クラブ連合会、県老人クラブ連合会等の活動への支援
・認知症対策への取組の強化
・地域交流活動の推進
・文化・芸術・スポーツ活動を通じた老人クラブのさらなる活性化
一元取、ハイツ交流会
→らねんピンポン
→若手目玉企画事業

・医療・介護・福祉のネットワークづくり事業
・訪問看護支援事業
・市町村が実施する住宅等改造補助事業への助成と適切な改造を行うことを目的とした現地へのアドバイザーの派遣及び各市町村の住宅等改造補助事業担当者及びケアマネ等専門職への研修の実施。

・認知症に関する正しい知識の普及・啓発
・介護者への支援と相談体制の確立
・地域家族会の交流の場づくりの支援

・介護予防手帳及び追加パンフレットを希望する市町村に配布
・後継者養成研修の実施
・若手目玉企画事業
・市町村42名を要請、土佐市(18名要請)、シニールハウス交流大会(参加者410人)、オールドハウス文化展(出品数472点)、ねんりんピンポン山口への選手団派遣(選手129人)
一元取、ハイツ交流会(参加者数579人)
→らねんピンポン(参加者数 984人)

・各団体の要件や特性に合った医療と介護など多職種連携の強化が必要。
・アドバイザー補助事業については各市町村に事業の意向と派遣要請に向けての積極的な声かけを行う必要がある。

・医療・介護・福祉のネットワークづくり事業
・訪問看護利用に関する相談対応(70件)、訪問看護ステーションへのコンサルテーション(6件)
・住宅等改造への助成(50件)
・アドバイザーの派遣(3件)

・すべての市町村が認知症サポーターの養成に取り組んでいる。
・認知症サポーターの相談件数が、前年同期と比較して50件程度減少している。

・市町村が実施主体の住宅医療・介護連携推進事業の進捗が確認でき、今後、情報共有が可能な仕組みづくりが必要。
・訪問看護利用に関する相談件数は引き続き増加傾向にあり、事業所の新規開設のサポートも継続している。
・住宅等改造の助成については、引き続き助成を行い、高齢者が安全な住宅生活を送れるようバリアフリー化の推進を図っていく必要がある。

・すべての市町村が認知症サポーターの養成に取り組んでいる。
・認知症サポーターの相談件数が、前年同期と比較して50件程度減少している。

・認知症に関する正しい知識の普及・啓発
・介護者への支援と相談体制の確立
・地域家族会の交流の場づくりの支援

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|---------------------|----------------------|---------|---------|-----------|-------|----------------------|--------|------|
| | | | | | | H28年度実施計画 (インプット) | 次年度の取組 | |
| 取組 | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | 実施上の課題等 | 実施後の分析、検証 | 改善(A) | 実施上の課題等 | 担当課室 | |
| ① 高齢者が安心して暮らせる環境の整備 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 担当課室 | |
| ② 高齢者が安心して暮らせる環境の整備 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 担当課室 | |
| ③ 環境を整える | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 担当課室 | |

① 高齢者が安心して暮らせる環境の整備

② 高齢者が安心して暮らせる環境の整備

③ 環境を整える

・介護職員初任者研修事業は受講定員15名、工賃アップ

・介護職員初任者研修事業は卒業後の進路における市町村への就職等が必要

・市町村における介護分野への就職等が奨励されているため、支援体制の強化が必要

・早期支援への取り組みを検討している市町村が増加しているため、支援体制の強化が必要

・早期発見、早期療育支援体制の整備

・早期療育、早期療育支援体制の整備

・早期療育に関する研修会の開催

・発達障害専門医養成研修

・地域の障害児支援への支援

・療育に携わる専門職を対象とした研修会

・情報提供(高知国際交流協会のホームページや情報誌などによる情報提供(高知国際交流協会))

・インターネット情報収集、提供事業

・ホームページや携帯サイトを充実し、また、インターネットにより内外の国際交流情報や国際ボランティア活動、民間国際交流団体の情報を広く県民や在住外国人に提供する。

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 次年度の取組 | | 担当課室 |
|---------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| | | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) | | | | | 実施上の課題等 | 実施上の課題等 | |
| Ⅰ 高齢者が安心して暮らせる環境の整備 | 外国人への日本語講座の開催 (高知県国際交流協会) |
| Ⅱ 高齢者が安心して暮らせる環境の整備 | 外国人が安心して相談できる外国人の充実(高知県国際交流協会) |
| Ⅲ 環境を整える | 外国人が安心して相談できる外国人の充実(高知県国際交流協会) |

① 高齢者が安心して暮らせる環境の整備

② 高齢者が安心して暮らせる環境の整備

③ 環境を整える

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|--|--|-------------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------|------|
| | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施後の分析、検証 | | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| ② 貧困などをまもる生活 2 高齢者等が安心して暮らせる環境の整備 Ⅲ 環境を整える | 就職支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 ① 就職支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 | 7月～9月に計9回開催。 参加人数、延べ51名。 | ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 次年度の取組 | 担当課室 | |
| | ① 就業支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 | 7月～9月に計9回開催。 参加人数、延べ51名。 | ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 次年度の取組 | 担当課室 | |
| | ② 貧困などをまもる生活 2 高齢者等が安心して暮らせる環境の整備 Ⅲ 環境を整える | ① 就業支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 | 7月～9月に計9回開催。 参加人数、延べ51名。 | ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 次年度の取組 | 担当課室 |

| | | | | | | | | |
|--|-------------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------|----------------------|--------|--------|------|
| ① 就業支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 | 7月～9月に計9回開催。 参加人数、延べ51名。 | ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 次年度の取組 | 担当課室 | |
| ② 貧困などをまもる生活 2 高齢者等が安心して暮らせる環境の整備 Ⅲ 環境を整える | ① 就業支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 | 7月～9月に計9回開催。 参加人数、延べ51名。 | ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 次年度の取組 | 担当課室 |

| | | | | | | | | |
|--|-------------------------------|-----------------------------|---------------------------|----------------------|----------------------|--------|--------|------|
| ① 就業支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 | 7月～9月に計9回開催。 参加人数、延べ51名。 | ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 次年度の取組 | 担当課室 | |
| ② 貧困などをまもる生活 2 高齢者等が安心して暮らせる環境の整備 Ⅲ 環境を整える | ① 就業支援相談センター(ジョブアップ)事業の充実【再掲】 | 7月～9月に計9回開催。 参加人数、延べ51名。 | ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化 | 実施後の分析、検証 | H28年度実施計画 (インプット) | 改善(A) | 次年度の取組 | 担当課室 |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 次年度の取組 | | 担当教室 |
|----------|--------------------------------------|--|--|--|---|---|--|--|----------------------|---------|------|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度の課題等 | | | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| Ⅲ 環境を整える | | <p>取組の内容</p> <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>経済的自立に向けて、就労・訓練等につなぐ ・生活サポーターによる生活の安定のための支援の継続 ・関係機関と連携した支援が必要</p> <p>自立支援施設入所者に対し訓練の情報を提供 ・生活サポーターの支援 ・支援人数11人延べ49回 ・民間関係機関カンセリング 2人実施</p> <p>子どもの発達段階に応じた性に関する教育の実施(再掲)</p> <p>(思春期相談センター事業費) ・高知県民性に関する専門講師派遣事業を拡大して継続 ・思春期・ハンドブックの流通、性の出前講話の継続 ・思春期・ハンドブックを男女共用できるものに更新して作成、活用を図る</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>自立に向けた継続的な精神面のサポート ・関係機関と連携した支援が必要</p> <p>事業活用枠の増加 ・思春期・ハンドブックの教材活用の推進 ・教育委員会、学校現場との連携強化</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>・自立支援施設入所者に対し訓練の情報を提供 ・生活サポーターの支援 ・支援人数11人延べ49回 ・民間関係機関カンセリング 2人実施</p> <p>* 取組の内容の項「子どもの発達段階に応じた性に関する教育の実施」に記載する</p> <p>○体育・健康アドバイザーの学校訪問において各学校の業態把握と指導、助言 ○小・中・高等学校すべての職員を対象に研修を実施 10月15日 初任者研修 167名 ○各学校の児童教育の中心となる職員を対象とした研修(全県)を実施 7月3日 中・高等学校 市町村教委等 151名 ○性教育に関する指導者研修であるWYS研修(教育委員会)にスポーツ健康講習指導員が参加(8月9日)</p> <p>○保健・健康アドバイザーの学校訪問において各学校の業態把握と指導、助言 ○小・中・高等学校すべての職員を対象に研修を実施 10月15日 初任者研修 167名 ○各学校の児童教育の中心となる職員を対象とした研修(全県)を実施 7月3日 中・高等学校 市町村教委等 151名 ○性教育に関する指導者研修であるWYS研修(教育委員会)にスポーツ健康講習指導員が参加(8月9日)</p> | <p>評価(C)</p> <p>・各学校での課題に応じた指導が充実できるよう支援方法等について検討し、学校での取組を推進する。 ・性に関する指導が充実をきめ、学校保健が体制づくりの推進</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・生活サポーターによる生活の安定のための支援の継続 ・関係機関と連携した支援が必要</p> | <p>次年度の取組</p> <p>・自立に向けた継続的な精神面のサポート ・関係機関と連携した支援が必要 ・関係機関に対する個別カンセリングの継続</p> | <p>担当教室</p> <p>県民生活・男女共同参画課 (女性相談支援センター)</p> | | | |
| Ⅲ 環境を整える | <p>① 自己決定の尊重</p> <p>② 生理を通じた健康支援</p> | <p>取組</p> <p>思春期相談センター「PRINK」における性に関する相談、啓蒙の実施(再掲)</p> <p>こころ男女共同参画センター「PINK」における相談の実施(再掲) (こころの相談、健康相談、男性相談等)</p> <p>人権(女性)相談業務の実施</p> <p>人権(女性)相談業務の実施(再掲)</p> | <p>計画(P)</p> <p>・性に関する指導が充実をきめ、学校保健が体制づくりの推進</p> <p>・周知方法の工夫</p> | <p>実行(D)</p> <p>・広報名刺大カードの配布、県内中・高校生に配布 ・市町村毎に配布し相談窓口を周知 ・アソビランド草津のテナントスペースに配布 ・物として思春期相談センター広報名刺大カードを設置</p> <p>【女性対象】相談の実施 ・一般相談 ・法律相談(第2・4木曜日) ・こころの相談(第1木曜日) 【男性対象】相談の実施 ・男性のための悩み相談(第1・3火曜日、第4水曜日)</p> <p>相談の実施により、女性問題の解決及び男女共同参画の啓蒙・推進が図れる。</p> | <p>評価(C)</p> <p>・各学校に計画的に直接指導をすることで、各校の取組を細かく把握することができた。また、細やかな指導、助言ができた。 ・現代の児童生徒の抱える様々な問題について全国的な傾向を知ることができ、指導の際、留意すべきポイントへの理解が深まった。 ・性に関する指導の在り方について、研修を深めることができた。(生命を貫いていく)指導を大事に、特別活動や道徳とも絡め指導を展開していく方法や、他県の先生方と話す中で他県の性に関する指導について知ることができた。</p> <p>・毎年、県内の全高校生及び私立中学生などへの配布を継続することで、一定の周知が図られてきている</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップをはかり相談者に対応</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップをはかり相談者に対応</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップをはかり相談者に対応</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップをはかり相談者に対応</p> | <p>改善(A)</p> <p>・思春期相談センター広報名刺大カードの配布を継続</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップ</p> <p>・思春期相談センター広報名刺大カードの配布を継続</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップ</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップ</p> | <p>次年度の取組</p> <p>・周知方法の工夫</p> <p>・事業内容の県民への周知及び相談員のスキルアップ</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップ</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップ</p> <p>・相談員3名体制維持と相談員のスキルアップ</p> | <p>担当教室</p> <p>県民生活・男女共同参画課 人権課</p> | | | |
| Ⅲ 環境を整える | <p>③ 生理を通じた健康支援</p> | <p>取組</p> <p>人権(女性)相談業務の実施(再掲)</p> <p>人権(女性)相談業務の実施(再掲)</p> | <p>計画(P)</p> <p>今後ホームページ等で広報し、来所や電話等による人権相談に関係機関との連携を図りながら対応していく必要がある。</p> | <p>実行(D)</p> <p>電話相談 979件、メール相談: 16件(1~9月実績)</p> | <p>評価(C)</p> <p>・思春期の約8割が思春期の子どもたちで、思春期の相談窓口として利用され、利用者の増加にも対応できている ・9割以上が男性の利用者で、多い相談内容についてはホームページを活用した情報発信が必要</p> | <p>改善(A)</p> <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談員のスキルアップによる情報発信の強化 ・ホームページによる情報発信の強化</p> | <p>次年度の取組</p> <p>・思春期相談センター活動の周知 ・相談員のスキルアップによる情報発信の強化 ・ホームページによる情報発信の強化</p> | <p>担当教室</p> <p>健康対策課</p> | | | |

| 課題 | 取組の内容 | 計画(P) | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | 次年度の取組 | | 担当課室 |
|------------------------------------|---|--|--|--|---|--|--|--------------------------|------|
| | | | | | | | H28年度実施計画 (インプット) | H28年度の課題等 | |
| 3 生涯を通じたからだこころの健康支援 Ⅲ 環境を整える | <p>取組の内容</p> <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>・薬物乱用防止についての学校関係者の意識を高め、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。内容的に、学校現場で活かせるような素材を取り入れ、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。内容的に、学校現場で活かせるような素材を取り入れ、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。</p> <p>実施上の課題等</p> <p>・学校関係者の参加者の中で、小中学校教員からの参加者が少なく、本県の薬物事情から研修内容をより一層進めていく必要がある。内容的に、学校現場で活かせるような素材を取り入れ、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。</p> <p>・高知県内の薬物乱用の現状や県内の薬物乱用防止教室の実態状況などをより参加者に訴えかける内容にし、学校現場での取組の必要性を高める。</p> | <p>計画(P)</p> <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <p>・薬物乱用防止についての学校関係者の意識を高め、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。内容的に、学校現場で活かせるような素材を取り入れ、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。</p> <p>・高知県内の薬物乱用の現状や県内の薬物乱用防止教室の実態状況などをより参加者に訴えかける内容にし、学校現場での取組の必要性を高める。</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・学校関係者の参加者の中で、小中学校教員からの参加者が少なく、本県の薬物事情から研修内容をより一層進めていく必要がある。内容的に、学校現場で活かせるような素材を取り入れ、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。</p> | <p>実行(D)</p> <p>・アウトプット(結果) ・インプット(投入)により、具体的に表れたアウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> <p>○研修会の日程を8月第一週の午後とし、比較参加しやすいように設定した。内容も薬物乱用の現状や一週間の対応、支援としてアウトプット研修会を開催し、高知県内、高知県外に薬物乱用防止教室をさらに推進していくことについて、8月1日、薬物乱用防止研究教育研修会を開催し、166名が参加した。</p> <p>○県生涯学習課より高知県の現状と薬物の依存症を支援に持った方々の体験を薬物の乱発の仕方として講演をお願いし、薬物乱用の再発防止について話していただいた。</p> | <p>評価(C)</p> <p>・研修会は、昨今の危険ドラッグによる事件、事故の形勢から関心度も高く、参加者も多かった。ただ、全体的に昨年度より若干減少している。</p> <p>・学校が取り組んでいる原因の一端として、この研修会への学校関係者の参加が少なすぎることが懸念されている。学校関係者の薬物乱用防止への関心の高まりが望まれる。</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>・薬物乱用防止についての学校関係者の意識を高め、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。内容的に、学校現場で活かせるような素材を取り入れ、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。</p> <p>・高知県内の薬物乱用の現状や県内の薬物乱用防止教室の実態状況などをより参加者に訴えかける内容にし、学校現場での取組の必要性を高める。</p> | <p>次年度の取組</p> <p>H28年度の課題等</p> <p>・学校関係者の参加者の中で、小中学校教員からの参加者が少なく、本県の薬物事情から研修内容をより一層進めていく必要がある。内容的に、学校現場で活かせるような素材を取り入れ、学校関係者から研修内容をより一層進めていく必要がある。</p> | 担当課室 | |
| | <p>取組の内容</p> <p>薬物乱用防止に関する相談・カウンセリングの充実</p> | <p>計画(P)</p> <p>・(再掲)継続して各地域での「ダメ、ゼンタイ」薬物乱用防止啓発活動を実施していく。</p> <p>・相談・カウンセリング業務を実施することで薬物乱用に関心・家族及び本人への支援を行っていく。</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・関係機関への周知</p> | <p>実行(D)</p> <p>・(再掲)「ダメ、ゼンタイ」薬物乱用防止啓発活動</p> <p>・警察、県などの行政機関に限らず、相談窓口として薬物問題協議会の周知を行うよう準備中。(「リーフレットに相談先を掲載」)</p> <p>薬物に関する相談件数(上半期):14件</p> | <p>評価(C)</p> <p>・リーフレットの配布により、相談窓口(県、県警、精神保健福祉センター等)の周知が実施されている。</p> <p>・警察、家族及び本人との相談対応により、病院への紹介等適切な対応を取ることができている。</p> | <p>改善(A)</p> <p>・(再掲)継続して各地域での「ダメ、ゼンタイ」薬物乱用防止啓発活動を実施していく。</p> <p>・相談・カウンセリング業務を実施することで薬物乱用に関心・家族及び本人への支援を行っていく。</p> | <p>次年度の取組</p> <p>・関係機関への周知</p> | <p>担当課室</p> <p>医事業務課</p> | |
| | <p>取組の内容</p> <p>学校におけるHIV(エイズ)、性感染症に関する教育の推進</p> | <p>計画(P)</p> <p>・各保健所での啓発素材の活用と連携がとれていない。</p> <p>・保健所の職員不足により学校側との連携がとれていない。</p> <p>・学校でエイズ教育を実施できるよう啓発素材の活用や出張講座等で学校を支援する。</p> <p>・学校関係に呼びかけを行い、大学祭などイベントを活用してエイズ、性感染症について啓発を行う。</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・各保健所での啓発素材の活用と連携がとれていない。</p> <p>・保健所の職員不足により学校側との連携がとれていない。</p> | <p>実行(D)</p> <p>・小中学校、6年生(複式学級の場合5年生を含む)を対象にエイズ教室を実施。内容として、エイズについて、ウイルスや無症状など、上半期の学校からの依頼は6件。6月のHIV検査受診回等において、バス、専門学校等に配布し、啓発活動を実施。</p> <p>○体育・健康を担当する指導主事や専任・准担任等が中心に担当し、学校現場での指導・助言</p> <p>○体育・健康アドバイザーの学校訪問において、各学校の実態把握と指導・助言</p> <p>○小・中・高等学校すべての教員を対象に研修を実施</p> <p>10月15日 初任者研修 167名</p> <p>○各学校の健康教育の中核となる教員を対象に、教員全体で取り組む健康教育の推進を目指した学校監督研修を実施</p> <p>7月2日 小学校 特別支援学校 98名</p> <p>7月3日 中・高等学校 市町村教委等 151名</p> <p>○性教育に関する指導者研修であるWYS H-教育全国研修会(2スポーツ)健康教育課指導主事が参加(6月9日)</p> | <p>評価(C)</p> <p>・各保健所での啓発素材の活用と連携がとれていない。</p> <p>・保健所の職員不足により学校側との連携がとれていない。</p> | <p>改善(A)</p> <p>・学校でエイズ教育を実施できるよう啓発素材の活用や出張講座等で学校を支援する。</p> <p>・学校関係に呼びかけを行い、大学祭などイベントを活用してエイズ、性感染症について啓発を行う。</p> | <p>次年度の取組</p> <p>・各保健所での啓発素材の活用及び保健所の職員不足により学校側との連携がとれていない。</p> | <p>担当課室</p> <p>保健体育課</p> | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 担当課室 |
|----|----|----------------------|---|---|---|---|---|---|------|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | | | H28年度実施計画 (インプット) | 実施上の課題等 | |
| | | HIV(エイズ)に関する相談、検査の実施 | <p>○ホームページ等を活用したエイズに関する正しい知識及び検査相談の情報提供。</p> <p>・ホームページ、新聞、ポスター、その他啓発グッズを作成し、より広く県民に情報提供を行う。</p> <p>・6月の検査普及週間及び12月の世界エイズデーにおいて、様々なイベントに向けて、パンフレット等の配布を行う。</p> <p>○働く世代への啓発活動を実施</p> <p>・コンビニ、スーパーなど多くの人が利用する店へのポスターの掲示及びパンフレット等を設置する。</p> <p>・企業と連携しHIV検査・啓発への呼びかけを行う。</p> <p>○個別に実施する啓発活動の実施</p> <p>・HIV検査普及週間やMSM(男男性行為)の啓発活動を実施し、対象者にあつたリーフレットを配布し、啓発活動を実施。</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・啓発方法 ・企業との連携方法 ・本県にはNGOがなく、他県のNGOとの連携方法。</p> | <p>・アウトプット(結果) ・インプット(投入)により、具体的に変わった形 ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> | <p>実施後の分析、検証</p> <p>○県庁のホームページにエイズに関するサイトを作成し、正しい知識及び検査・相談に関する情報を掲載。</p> <p>○6月のHIV検査普及週間に合わせて6/1～6/6の5日間、各福祉保健所(高知市は6月3日17:00～19:00)で特別夜間検査(17:30～18:30)を実施し、ポスター及びホームページ、新聞等で検査普及週間の啓発を実施。</p> <p>○高知市では、市役所及び保健所にてエイズ予防啓発パネル展及びパンフレットの配布を実施。</p> <p>○市町村、保健所、エイズ治療拠点病院、県内の高等学校、大学、専門学校、学校等にHIV検査普及週間に関する啓発活動が実施された。対象者数:78件</p> <p>○上半期の検査普及週間(検査件数:21件)夜間6件の検査普及週間の検査件数:21件(夜間6件)</p> <p>県のホームページの作成やポスターを様々な機関に送付することで、県民への検査啓発等に繋がった。</p> | <p>改善(A)</p> <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <p>○ホームページ等を活用したエイズに関する正しい知識及び検査相談の情報提供。</p> <p>・ホームページ、新聞、ポスター、その他啓発グッズを作成し、より広く県民に情報提供を行う。</p> <p>・6月の検査普及週間及び12月の世界エイズデーにおいて、様々なイベントに向けて、パンフレット等の配布を行う。</p> <p>○働く世代への啓発活動を実施</p> <p>・コンビニ、スーパーなど多くの人が利用する店へのポスターの掲示及びパンフレット等を設置する。</p> <p>・企業と連携しHIV検査・啓発への呼びかけを行う。</p> <p>○個別に実施する啓発活動の実施</p> <p>・HIV検査普及週間やMSM(男男性行為)の啓発活動を実施し、対象者にあつたリーフレットを配布し、啓発活動を実施。</p> | <p>実施上の課題等</p> <p>・啓発方法 ・企業との連携方法 ・本県にはNGOがなく、他県のNGOとの連携方法。</p> | |

| 課題 | 取組 | 取組の内容 | 計画(P) | | 実施上の課題等 | 実行(D) | 評価(C) | 改善(A) | | 実施上の課題等 | 担当課室 | | | | |
|--|---------------------------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | H27年度実施計画 (インプット) | H28年度実施計画 (インプット) | | | | | | | | | | | |
| 4 ① 女性に対するあらゆる暴力の根絶 ② 女性に対するあらゆる暴力の根絶 ③ 環境を整える | 女性に対する暴力防止ネットワークの構築、連携の強化 | <p>女性に対する暴力防止ネットワークの構築、連携の強化</p> | <p>H27年度実施計画 (インプット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村内での支援担当職員に対する研修会の実施(プロボクサーDV関係機関連絡会議)、「DV対策連絡支援ネットワーク」会議及び専門家研修会の開催 ・地域における各種団体の研修会への講師派遣を強化 | <p>H28年度実施計画 (インプット)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村内での支援担当職員に対する研修会の実施(プロボクサーDV関係機関連絡会議)、「DV対策連絡支援ネットワーク」会議及び専門家研修会の開催 ・地域における各種団体の研修会への講師派遣を通じて連携を強化 | <p>実施後の分析、検証</p> | <p>アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの変化</p> | <p>・アウトプット(結果) ・アウトカム(成果) ・アウトプット(結果)等を通じて生じるプラスの 変化</p> | <p>・市町村内での支援担当職員に対する研修会への講師派遣 1回</p> | <p>・市町村内での支援担当職員に対する研修会への講師派遣 3回</p> | <p>・市町村内での支援担当職員に対する研修会への講師派遣 1回</p> | <p>・市民生活、男女共同参画課</p> | | | | |
| | | <p>専門研修は、徐々にレベルアップを図ればよいが、担当者の異動等もあり参加機関のレベルの平準化が困難。</p> <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・DV被害者支援等を行う関係機関等の集まりであるDV対策連絡支援ネットワークのメンバーを対象とした専門研修の実施</p> <p>・DV対策連絡支援ネットワーク会議の役割と目的を整理し、内容及び参加メンバーの整理し、改めて検討をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・専門研修は、徐々にレベルアップを図ればよいが、担当者の異動等もあり参加機関のレベルの平準化が困難。</p> <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> | <p>・市町村は、(福祉事務所)のみ参加しているが、これまでも研修会を受けていない町村とのレベル差をどう埋めていくかの検討を要する。</p> |
| | | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・市民生活、男女共同参画課</p> | |
| | | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・ターゲット(若年層)にあった内容や、広報媒体・方法の検討</p> <p>・配付依頼先におけるターゲットDVに対する認識不足</p> <p>・中学校、高校、大学等の教育機関でのターゲットDVに対する認識不足</p> | <p>・市民生活、男女共同参画課</p> | | |